令和６年執行

衆議院(小選挙区選出)議員選挙

**公費負担経費請求の手引・様式**

**（事業者用）**

令和６年１０月

東京都選挙管理委員会

[シンボルマーク](http://www.metro.tokyo.jp/index.htm)

公費負担制度は、候補者間の選挙運動の機会均等を図るために導入されたもので、選挙運動に要した経費の一部について一定の限度額の範囲までを公費で負担するというものです。

この手引では、公費負担の請求に関して、事業者等が作成する請求に必要な書類を中心に説明いたします。

また、経費の請求はできるだけ１２月２７日（金）までにお願いいたします。

なお、この公費負担経費は、候補者が供託物を没収される場合には請求することができませんのでご留意ください。

東京都選挙管理委員会事務局

〒163-8001　新宿区西新宿2-8-1 第一本庁舎北塔40階

　　　　　　電話：5321－1111（代表）

　　　　　　　　　5000－7259（直通）

目　　次

公費負担の対象と限度額等

公費負担手続書類一覧表

事業者等が作成する書類及び記載例

**○　一般運送契約（ハイヤー）公費負担手続図**

　　　・　一般乗用旅客自動車運送事業者の方へ

・　請求書、請求内訳書、支払金口座振替依頼書

**○　自動車借入れ契約（レンタル）公費負担手続図**

　　　・　選挙運動用自動車の賃貸借契約をされた方へ

　　　・　請求書、請求内訳書、支払金口座振替依頼書

**○　燃料供給の契約　公費負担手続図**

　　　・　燃料供給契約事業者の方へ

　　　・　請求書、請求内訳書、支払金口座振替依頼書

**○　運転手雇用の契約　公費負担手続図**

　　　・　選挙運動用自動車の運転手雇用の契約をされた方へ

　　　・　請求書、請求内訳書、支払金口座振替依頼書

**○　選挙運動用ビラの作成 公費負担手続図**

　　　・　選挙運動用ビラを作成された事業者の方へ

　　　・　請求書、請求内訳書、支払金口座振替依頼書

**○　選挙運動用ポスターの作成 公費負担手続図**

　　　・　選挙運動用ポスターを作成された事業者の方へ

　　　・　請求書、請求内訳書、支払金口座振替依頼書

**○　選挙運動用通常葉書の作成 公費負担手続図**

　　　・　選挙運動用通常葉書を作成された事業者の方へ

　　　・　請求書、請求内訳書、支払金口座振替依頼書

**○　選挙事務所用立札・看板の作成 公費負担手続図**

　　　・　選挙事務所用立札・看板を作成された事業者の方へ

　　　・　請求書、請求内訳書、支払金口座振替依頼書

**○　選挙運動用自動車の立札・看板の作成 公費負担手続図**

　　　・　選挙運動用自動車の立札・看板を作成された事業者の方へ

　　　・　請求書、請求内訳書、支払金口座振替依頼書

**○　個人演説会場用立札・看板の作成 公費負担手続図**

　　　・　個人演説会場用立札・看板を作成された事業者の方へ

　　　・　請求書、請求内訳書、支払金口座振替依頼書

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 公費負担の種類 | | | 公費負担の対象 | 公費負担の限度額 | | |
| 選挙運動用自動車 | １  一般運送契約（ハイヤー） | | 選挙運動用自動車として使用された各日の料金の合計金額（同一の日については１台に限る） | 各日について64,500円  （合計上限額：774,000円） | | １の契約と２の契約はいずれか一つを選択 |
| ２その他の契約 | ア  自動車借入れ契約（レンタル） | 選挙運動用自動車として使用される各日の料金の合計金額（同一の日については１台に限る） | 各日について16,100円  （合計上限額：193,200円） | 契約の相手が生計を一にする親族である場合には、その者が当該契約に係る業務を業として行う者に限る。 |
| イ  燃料供給の契約 | 選挙運動用自動車に供給した燃料の代金（燃料供給契約を締結した**選挙運動用自動車に供給したものに限る**） | 7,700円×選挙運動日数  （合計上限額：92,400円） |
| ウ  運転手雇用の契約 | 選挙運動用自動車の運転業務に従事した各日について支払う報酬の合計金額（同一の日について１人に限る） | 各日について12,500円  （合計上限額：150,000円） |
| 選挙運動用ビラの作成 | | | 東京都選挙管理委員会に届け出た二種類以内のビラ（①Ａ４以内の規格、②７万枚）の作成費 | １　作成枚数５万枚以下の場合（１契約にかかる作成枚数）  単価７円73銭×作成枚数（合計上限額：386,500円）  ２　作成枚数５万枚を超える場合  単価×作成枚数（合計上限額：490,700円）  単価： 386,500円＋5円18銭×（作成枚数－5万枚）  　　　　　　　　作成枚数  ※　作成枚数は法定枚数（7万枚）以内  ※　単価の1銭未満の端数は1銭とする  ※　請求金額は1円未満切捨て | | |
| 選挙運動用ポスターの作成 | | | 当該候補者を通じ、選挙区内のポスター掲示場の数×２の枚数の範囲内のポスターの作成費 | １　ポスター掲示場の数が500以下の場合  単価×作成枚数  単価： 541円31銭×ポスター掲示場数＋316,250円  ポスター掲示場数  ２　ポスター掲示場の数が500を超える場合  単価×作成枚数  単価：  270,655円＋28円35銭×（ポスター掲示場－500）＋316,250円  　　　　　　　　　　　ポスター掲示場数  ※　作成枚数：ポスター掲示場数×２以内  ※　単価の1円未満の端数は1円とする  ※　請求金額は1円未満切捨て | | |
| 選挙運動用通常葉書の作成 | | | 当該候補者を通じて法定枚数（35,000枚）の範囲内の通常葉書の作成費 | 単価　7円95銭×作成枚数  ※作成枚数は法定の範囲内（35,000枚）に限る  （合計上限額：278,250円） | | |
| 選挙事務所の立札・看板の作成 | | | 当該候補者が公職選挙法第131条第1項で設置することができる3以内の作成数 | 単価　56,613円×作成数  ※作成数は３以内に限る  （合計上限額：169,839円） | | |
| 選挙運動用自動車等の立札・看板の作成 | | | 当該候補者を通じて4以内の作成費 | 単価　53,601円×作成数  ※　作成数は４以内に限る  　　　 （合計上限額：214,404円） | | |
| 個人演説会場の立札・看板の作成 | | | 当該候補者を通じて5以内の作成費 | 単価　40,954円×作成数  ※　作成数は５以内に限る  　　　 （合計上限額：204,770円） | | |

（すべて税込みの金額）

【公費負担の対象と限度額等】　　　　【衆議院（小選挙区選出）議員選挙】



【一般運送契約（ハイヤー）公費負担手続図】



一般乗用旅客自動車運送事業者の方へ

　公費負担制度は、候補者の選挙運動費用の一部を公費で負担する制度です。公費負担の請求は、候補者と契約をした事業者の方が行います。請求の際には、日数、金額等に誤りがないよう十分ご確認ください。

１　一般運送契約（ハイヤー）の公費負担について

　　選挙運動用自動車の走行について一括した運送契約を締結した場合は、１日あたり64,500円を上限に12日分までの範囲内で公費負担の請求ができます。

　　ただし、契約をした候補者が供託物を没収される場合には請求することができませんのでご注意ください。

この請求は、道路運送法に定める一般乗用旅客自動車運送事業を経営する者でなければすることができません。

２　公費負担の請求に必要なもの

（１）請求書（選挙運動用自動車の使用）

　　　契約に基づき実際に選挙運動期間中に運送した日数分を請求してください。

なお、請求ができるのは、限度額の範囲内に限られます。

書類の提出は、１２月２７日（金）までに東京都選挙管理委員会にお願いします。

（２）請求内訳書

　　　各日ごとに実際に要した金額と基準限度額（64,500円）とを比較して少ない方の金額を記載してください。

（３）選挙運動用自動車使用証明書（自動車）

　　　候補者から渡されますので、記載内容に誤りがないかよく確認の上、東京都へ請求する際に添付してください。

（４）支払金口座振替依頼書

　　　東京都からご指定の口座（振込先金融機関に掲載された金融機関の口座に限る）へお振込み致しますので、正確に記載してください。

**請　　　求　　　書**

衆―自動車

（選挙運動用自動車の使用）

公職選挙法施行令第１０９条の４第２項の規定により、次の金額の支払を請求します。

令和６年　　月　　日

東　京　都　知　事　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　℡

　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名又は名称　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　法人のときは

　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　　　　　　　　　　　　㊞

記

１　請求金額　　　　　 　 円

　 (1) 一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約

　 (2)　(1)以外の者との契約（いずれかに○）

ア　自動車の借入れ　　　イ　燃料代　　　ウ　運転手

２　内　訳　　別紙請求内訳書のとおり

３　令和６年１０月２７日執行衆議院議員選挙（東京都第　　区）

４　候補者氏名

５　振込先　　　　　　　銀行　　　　　　支店　口座名

　　　　　　普 通・当 座　　口座番号

備　考

１　この請求書は、候補者から受領した選挙運動用自動車使用証明書とともに選挙期日後速やかに、支払金口座振替依頼書を添えて提出してください。

なお、燃料代を請求するときは、この他に自動車燃料代確認書及び給油伝票の写しを添えてください。

２　候補者が供託物を没収された場合には、東京都に支払を請求することはできません。

３　燃料代の請求は、自動車燃料代確認書に記載された選挙運動用自動車に供給したもので、かつ、当該確認書に記載された「確認金額」の範囲内に限られています。

※　給油伝票とは、燃料の供給を受けた日付、燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号のうち自動車登録規則（昭和４５年運輸省令第７号）第１３条第１項第４号に規定する４桁以下のナンバープレートに表示されたアラビア数字、燃料供給量及び燃料供給金額が記載された書面で、燃料供給業者から給油の際に受領したものをいう。

※

衆―ハイヤー

**請　求　内　訳　書**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　候補者氏名



備　考

　「(C)　請求金額」欄には(A)又は(B)のうち、いずれか少ない方の額を記載してください。

第１号様式

支払金口座振替依頼書

（新規・変更用）

令和６年　　月　　日

東　京　都　知　事　 殿

　東京都から私に支払われる　衆議院議員選挙の公費負担経費請求額　は、口座振替により受領することを希望します。ついては、今後下記の口座に口座振替の方法をもって振り込んでください。

　　　　　　　　住　　所

　　　　　　　　　　　連絡先電話番号　　　（　　　　）

　依頼人

　　　　　　　　氏　　名（法人の場合は、法人名及び代表者職・氏名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞



＊　種目：預金種目には次のコードを記入してください

　　普通「１」　当座「２」　貯蓄「４」

ご注意

　１　新規・変更の該当する部分を○で囲んでください。

　２　振込先の口座は依頼人ご本人の口座に限ります。（法人の場合は当該法人の口座に限ります。）

　３　変更の場合は変更箇所のみご記入ください。

【ハイヤー請求書・記載例】

**請　　　求　　　書**

選挙の翌日（１０/２８）以降の日付

衆―自動車

（選挙運動用自動車の使用）

公職選挙法施行令第１０９条の４第２項の規定により、次の金額の支払を請求します。

法人の場合、必ず代表者印を押印してください。請求書、契約書、支払金口座振替依頼書の印鑑は、同一のものをお願いします。

令和６年　**○**月**○○**日

東　京　都　知　事　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　住所　**東京都△△区△△町△－△－△**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　℡**○○○○－○○○○**

　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名又は名称 **株式会社△△自動車** ㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　法人のときは

　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　**代表取締役 △△△△** ㊞

番号の（1）に○を付けてください。

記

１　請求金額　　**６７２，０００** 円

　内訳 (1) 一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約

　　　 (2)　(1)以外の者との契約（いずれかに○）

　　　　　ア　自動車の借入れ　　　イ　燃料代　　　ウ　運転手

２　内　訳　　　別紙請求内訳書のとおり

３　令和６年１０月２７日執行衆議院議員選挙（東京都第 **○○** 区）

４　候補者氏名　**○　○　○　○**

**(株) △△自動車**

**代表取締役△△△△**

５　振込先　　**○　○**　銀行　　**○　○**　支店　口 座 名

　　　　　　　普 通・当 座　　口座番号　**○○○○○○**

【ハイヤー請求内訳書・記載例】

備　考

１　この請求書は、候補者から受領した選挙運動用自動車使用証明書とともに選挙期日後速やかに、支払金口座振替依頼書を添えて提出してください。

なお、燃料代を請求するときは、この他に自動車燃料代確認書及び給油伝票の写しを添えてください。

２　候補者が供託物を没収された場合には、東京都に支払を請求することはできません。

３　燃料代の請求は、自動車燃料代確認書に記載された選挙運動用自動車に供給したもので、かつ、当該確認書に記載された「確認金額」の範囲内に限られています。

※　給油伝票とは、燃料の供給を受けた日付、燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号のうち自動車登録規則（昭和４５年運輸省令第７号）第１３条第１項第４号に規定する４桁以下のナンバープレートに表示されたアラビア数字、燃料供給量及び燃料供給金額が記載された書面で、燃料供給業者から給油の際に受領したものをいう。

衆―ハイヤー

**請　求　内　訳　書**

法人の場合、代表者印を押印してください（請求書、契約書、支払金口座振替依頼書の印鑑は、同一のもの）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　候補者氏名　**○　○　○　○**



運送契約の基準限度額は、

1日64,500円です。

備　考

　「(C)　請求金額」欄には(A)又は(B)のうち、いずれか少ない方の額を記載してください。

選挙運動用自動車として実際に使用した年月日、金額を記載してください。

実際に要した金額（Ａ）と基準限度額（Ｂ）を比較して少ない方を記入してください。

【口座振替依頼書・記載例】

第１号様式

支払金口座振替依頼書

選挙の翌日（１０/２８）以降の日付

（新規・変更用）

令和６年　**○**月**○○**日

契約書・請求書・支払金口座振替依頼書は、同じ印を使用してください。

（法人の場合は、必ず代表者印）

　東　京　都　知　事　 殿

　東京都から私に支払われる　**衆議院議員選挙の公費負担経費請求額**　は口座振替により受領することを希望します。ついては、今後下記の口座に口座振替の方法をもって振り込んでください。

　　　　　　　　住　　所　**東京都△△区△△町△－△－△**

　　　　　　　　　　　連絡先電話番号**○○**（**○○○○**）**○○○○**

　　依頼人

　　　　　　　　氏　　名（法人の場合は、法人名及び代表者職・氏名）

**株式会社△△自動車　代表取締役　△△△△**㊞

金融機関コード、支店コードを必ず記載してください。誤りがある場合は訂正を求める場合がありますので御了承願います。



**○○**

**○○**

＊　種目：預金種目には次のコードを記入してください

　　普通「１」　当座「２」　貯蓄「４」

口座名義人は必ず通帳等を確認のうえ、正確に記入してください。

（法人名のみ記載願います。）

ご注意

　１　新規・変更の該当する部分を○で囲んでください。

　２　振込先の口座は依頼人ご本人の口座に限ります。（法人の場合は当該法人の口座に限ります。）

　３　変更の場合は変更箇所のみご記入ください。

【自動車借入れ契約（レンタル）公費負担手続図】



選挙運動用自動車の賃貸借契約をされた方へ

　公費負担制度は、候補者の選挙運動費用の一部を公費で負担する制度です。公費負担の請求は、候補者と契約をした方が行います。請求の際には、日数、金額等の誤りがないよう十分ご確認ください。

１　選挙運動用自動車の賃貸借契約（レンタル）の公費負担について

1日あたり16,100円を上限に、選挙運動期間中（１２日間）に選挙運動用自動車として使用した借入れ金額を請求することができます。

ただし、契約をした候補者が供託物を没収される場合には請求することができませんのでご注意ください。

なお、請求ができるのは１日１台に限られます。

また、候補者と生計を一にする親族と契約をする場合には、その方が当該契約に係る業務を業として行う者でなければ公費負担の対象とはなりませんのでご注意ください。

※　公費負担の対象となるのは、選挙運動用自動車本体のみの借入れ代金です。

アンプ・スピーカー等のレンタル代、ルーフキャリア、看板等のレンタル代、自動車レンタカー事業者からの借入れであれば基本料金以外の免責補償料、任意保険料などの付帯料金などは、公費負担の対象にはなりません。

また、自動車本体の借入れ代金と放送設備などの自動車本体以外の費用とを合算したパック料金の場合には、車両本体の借入れ代金とそれ以外の費用とが明示された契約が必要となりますのでご注意ください。

２　公費負担の請求に必要なもの

（１）請求書（選挙運動用自動車の使用）

　　　契約に基づき実際に選挙運動期間中（１２日間）に使用した日数分を請求してください。

　　　なお、請求ができるのは、限度額の範囲内に限られます。

　　　書類の提出は、１２月２７日（金）までに東京都選挙管理委員会にお願いします。

（２）請求内訳書

　　　実際に要した車両本体のみの借入れ金額と基準限度額とを比較して、少ない方の金額を請求してください。

　　　また、請求者がレンタカー事業者の方の場合には、当該自動車の料金表を添付していただくようご協力願います。

（３）選挙運動用自動車使用証明書（自動車）

　　　候補者から渡されますので、記載内容に誤りがないかよく確認の上、東京都へ請求する際に添付してください。

（４）支払金口座振替依頼書

　　　東京都からご指定の口座（振込先金融機関に掲載された金融機関の口座に限る）へお振込み致しますので、正確に記載してください。

**請　　　求　　　書**

衆―自動車

（選挙運動用自動車の使用）

公職選挙法施行令第１０９条の４第２項の規定により、次の金額の支払を請求します。

令和　　年　　月　　日

東　京　都　知　事　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　℡

　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名又は名称　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　法人のときは

　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　　　　　　　　　　　　㊞

記

１　請求金額　　　　　 　 円

　 (1) 一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約

　 (2)　(1)以外の者との契約（いずれかに○）

ア　自動車の借入れ　　　イ　燃料代　　　ウ　運転手

２　内　訳　　別紙請求内訳書のとおり

３　令和６年１０月２７日執行衆議院議員選挙（東京都第　　区）

４　候補者氏名

５　振込先　　　　　　　銀行　　　　　　支店　口座名

　　　　　　普 通・当 座　　口座番号

備　考

１　この請求書は、候補者から受領した選挙運動用自動車使用証明書とともに選挙期日後速やかに、支払金口座振替依頼書を添えて提出してください。

なお、燃料代を請求するときは、この他に自動車燃料代確認書及び給油伝票の写しを添えてください。

２　候補者が供託物を没収された場合には、東京都に支払を請求することはできません。

３　燃料代の請求は、自動車燃料代確認書に記載された選挙運動用自動車に供給したもので、かつ、当該確認書に記載された「確認金額」の範囲内に限られています。

※　給油伝票とは、燃料の供給を受けた日付、燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号のうち自動車登録規則（昭和４５年運輸省令第７号）第１３条第１項第４号に規定する４桁以下のナンバープレートに表示されたアラビア数字、燃料供給量及び燃料供給金額が記載された書面で、燃料供給業者から給油の際に受領したものをいう。

**請　求　内　訳　書**

衆―レンタル

　　　　　　　　　　　　　　　　　　候補者氏名

　ア　自動車の借入れ



備　考

　「(C)　請求金額」欄には(A)又は(B)のうち、いずれか少ない方の額を記載してください。

第１号様式

支払金口座振替依頼書

（新規・変更用）

令和　　年　　月　　日

東　京　都　知　事　 殿

　東京都から私に支払われる　　衆議院議員選挙の公費負担経費請求額　は、口座振替により受領することを希望します。ついては、今後下記の口座に口座振替の方法をもって振り込んでください。

　　　　　　　　住　　所

　　　　　　　　　　　連絡先電話番号　　　（　　　　）

　依頼人

　　　　　　　　氏　　名（法人の場合は、法人名及び代表者職・氏名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞



＊　種目：預金種目には次のコードを記入してください

　　普通「１」　当座「２」　貯蓄「４」

ご注意

　１　新規・変更の該当する部分を○で囲んでください。

　２　振込先の口座は依頼人ご本人の口座に限ります。（法人の場合は当該法人の口座に限ります。）

　３　変更の場合は変更箇所のみご記入ください。【レンタル請求書・記載例】

**請　　　求　　　書**

衆―自動車

（選挙運動用自動車の使用）

選挙の翌日（１０/２８）以降の日付

公職選挙法施行令第１０９条の４第２項の規定により、次の金額の支払を請求します。

令和６年　**○**月**○○**日

東　京　都　知　事　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　住所　**東京都△△市△△町△－△－△**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　℡**○○○○－○○○○**

　　　　　　　　　　　　　　　　 氏名又は名称

アに○を付けてください。

**△△レンタカー株式会社** ㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　法人のときは

　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　**代表取締役 △△△△** ㊞

記

法人の場合、必ず代表者印を押印してください。請求書、契約書、支払金口座振替依頼書の印鑑は、同一のものをお願いします。

１　請求金額　**１１３，４００** 円

　内訳 (1) 一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約

　　　 (2)　(1)以外の者との契約

　　ア　自動車の借入れ　　　イ　燃料代　　　ウ　運転手

２　内　訳　　別紙請求内訳書のとおり

３　令和６年１０月２７日執行衆議院議員選挙（東京都第 **○○** 区）

４　候補者氏名　**△　△　△　△**

**△△レンタカー(株)**

**代表取締役△△△△**

５　振込先　　**△　△**　銀行　　**△　△**　支店　口 座 名

備　考

１　この請求書は、候補者から受領した選挙運動用自動車使用証明書とともに選挙期日後速やかに、支払金口座振替依頼書を添えて提出してください。

なお、燃料代を請求するときは、この他に自動車燃料代確認書及び給油伝票の写しを添えてください。

２　候補者が供託物を没収された場合には、東京都に支払を請求することはできません。

３　燃料代の請求は、自動車燃料代確認書に記載された選挙運動用自動車に供給したもので、かつ、当該確認書に記載された「確認金額」の範囲内に限られています。

※　給油伝票とは、燃料の供給を受けた日付、燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号のうち自動車登録規則（昭和４５年運輸省令第７号）第１３条第１項第４号に規定する４桁以下のナンバープレートに表示されたアラビア数字、燃料供給量及び燃料供給金額が記載された書面で、燃料供給業者から給油の際に受領したものをいう。

普 通・当 座　　口座番号　**△△△△△△△**

【レンタル請求内訳書・記載例】

衆―レンタル

法人の場合、代表者印を押印してください（請求書、契約書、支払金口座振替依頼書の印鑑は、同一のもの）

**請　求　内　訳　書**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　候補者氏名　**○○○○**

　ア　借入れ契約



備　考

選挙運動用自動車として実際に使用した日ごとの自動車本体のみの貸渡し金額を記載してください。

借入れ契約の基準限度額は、

1日1６,１00円です。

　「(C)　請求金額」欄には(A)又は(B)のうち、いずれか少ない方の額を記載してください。

実際に要した金額（Ａ）と基準限度額（Ｂ）を比較して少ない方を記入してください。

この記載例の場合、（Ｂ）よりも（Ａ）の方が金額が少ないため（Ａ）の金額を記載します。

【口座振替依頼書・記載例】

第１号様式

支払金口座振替依頼書

選挙の翌日（１０/２８）以降の日付

（新規・変更用）

契約書・請求書・支払金口座振替依頼書は、同じ印を使用してください。（法人の場合は、必ず代表者印）

令和６年　**○**月**○○**日

東　京　都　知　事　 殿

　東京都から私に支払われる　**衆議院議員選挙の公費負担経費請求額**は口座振替により受領することを希望します。ついては、今後下記の口座に口座振替の方法をもって振り込んでください。

　　　　　　　　住　　所　**東京都△△市△△町△－△－△**

　　　　　　　　　　　連絡先電話番号**○○**（**○○○○**）**○○○○**

　　依頼人

　　　　　　　　氏　　名（法人の場合は、法人名及び代表者職・氏名）

金融機関コード・支店コードを必ず記載してください。誤りがある場合は訂正を求める場合がありますので御了承願います。

**△△レンタカー株式会社**

**代表取締役 △△△△**　　㊞



**△△**

**△△**

＊　種目：預金種目には次のコードを記入してください

　　普通「１」　当座「２」　貯蓄「４」

口座名義人は必ず通帳等を確認のうえ、正確に記入してください。

（法人名のみ記載してください。）

ご注意

　１　新規・変更の該当する部分を○で囲んでください。

　２　振込先の口座は依頼人ご本人の口座に限ります。（法人の場合は当該法人の口座に限ります。）

　３　変更の場合は変更箇所のみご記入ください。

【燃料供給の契約公費負担手続図】

****

燃料供給事業者の方へ

　　　　　公費負担制度は、候補者の選挙運動費用の一部を公費で負担する制度です。公費負担の請求は、候補者と契約をした**燃料供給事業者**の方が行います。　　請求の際には、数量、金額等の誤りがないよう十分ご確認ください。

１　選挙運動用自動車へ供給した燃料代の公費負担について

選挙運動期間中（12日間）に選挙運動用自動車へ給油したものについて、自動車燃料代確認書に記載された金額の範囲内（上限は92,400円）で請求することができます。

公費負担の請求ができるのは、自動車燃料代確認書に記載された選挙運動用自動車へ給油したものに限られ、それ以外の自動車へ給油したものは請求ができませんのでご注意ください。

２　公費負担の請求に必要なもの

（１）請求書（選挙運動用自動車の使用）

契約に基づき、実際に選挙運動用自動車へ供給したものについて請求してください。書類の提出は、１２月２７日（金）までに東京都選挙管理委員会にお願いします。

（２）請求内訳書

　　　実際に選挙運動用自動車へ供給した給油量等を、供給ごとに正確に記載してください。

（３）給油伝票の写し

　　　候補者が燃料供給事業者の方へ提出した給油伝票（日付、４ケタ以下の自動車登録番号又は車両番号、供給量、金額が記載された書面）の写しを添付してください。

（４）自動車燃料代確認書

　　　選挙管理委員会が候補者へ交付したものです。候補者から渡されますので、記載された自動車登録番号又は車両番号と金額等を確認の上、東京都へ請求する際に添付してください。

（５）選挙運動用自動車使用証明書（燃料）

　　　候補者から渡されますので、供給ごとの給油金額等、記載内容に誤りがないかよく確認の上、東京都へ請求する際に添付してください。

（６）支払金口座振替依頼書

　　　東京都からご指定の口座（振込先金融機関に掲載された金融機関の口座に限る）へお振込み致しますので、正確に記載してください。

衆―自動車

**請　　　求　　　書**

（選挙運動用自動車の使用）

公職選挙法施行令第１０９条の４第２項の規定により、次の金額の支払を請求します。

令和６年　　月　　日

東　京　都　知　事　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　℡

　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名又は名称　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　法人のときは

　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　　　　　　　　　　　　㊞

記

１　請求金額　　　　　 　 円

　 (1) 一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約

　 (2)　(1)以外の者との契約（いずれかに○）

ア　自動車の借入れ　　　イ　燃料代　　　ウ　運転手

２　内　訳　　別紙請求内訳書のとおり

３　令和６年１０月２７日執行衆議院議員選挙（東京都第　　区）

４　候補者氏名

５　振込先　　　　　　　銀行　　　　　　支店　口座名

　　　　　　普 通・当 座　　口座番号

備　考

１　この請求書は、候補者から受領した選挙運動用自動車使用証明書とともに選挙期日後速やかに、支払金口座振替依頼書を添えて提出してください。

なお、燃料代を請求するときは、この他に自動車燃料代確認書及び給油伝票の写しを添えてください。

２　候補者が供託物を没収された場合には、東京都に支払を請求することはできません。

３　燃料代の請求は、自動車燃料代確認書に記載された選挙運動用自動車に供給したもので、かつ、当該確認書に記載された「確認金額」の範囲内に限られています。

※　給油伝票とは、燃料の供給を受けた日付、燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号のうち自動車登録規則（昭和４５年運輸省令第７号）第１３条第１項第４号に規定する４桁以下のナンバープレートに表示されたアラビア数字、燃料供給量及び燃料供給金額が記載された書面で、燃料供給業者から給油の際に受領したものをいう。

**請　求　内　訳　書**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　候補者氏名

衆―燃　料

　イ　燃料代



備　考

　１　「(B)基準限度額」の(計)欄には、自動車燃料代確認書に記載された額の合計を記載してください。

　２　「請求金額」欄には、(A)の(計)欄又は(B)の(計)欄のうちいずれか少ない方の金額を記載してください。

　３　請求内訳は、燃料の供給を受けた日ごとに記載してください。

　４　「燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号」欄には、自動車燃料代確認書に記載された選挙運動用自動車の自動車登録番号を記載してください。

　５　各日の販売金額を税抜額で掲載する場合、販売金額(A)の計の欄には、各日の販売金額（税抜額）の計と、消費税額を同じ枠内に併記してください。

　６　請求金額(C)の計の欄は、税込額を記載してください。請求金額計に

１円未満の端数があるときは、その端数を切捨ててください。

第１号様式

支払金口座振替依頼書

（新規・変更用）

令和６年　　月　　日

東　京　都　知　事　 殿

　東京都から私に支払われる　衆議院議員選挙の公費負担経費請求額　は、口座振替により受領することを希望します。ついては、今後下記の口座に口座振替の方法をもって振り込んでください。

　　　　　　　　住　　所

　　　　　　　　　　　連絡先電話番号　　　（　　　　）

　依頼人

　　　　　　　　氏　　名（法人の場合は、法人名及び代表者職・氏名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞



＊　種目：預金種目には次のコードを記入してください

　　普通「１」　当座「２」　貯蓄「４」

ご注意

　１　新規・変更の該当する部分を○で囲んでください。

　２　振込先の口座は依頼人ご本人の口座に限ります。（法人の場合は当該法人の口座に限ります。）

　３　変更の場合は変更箇所のみご記入ください。

【燃料請求書・記載例】

**請　　　求　　　書**

選挙の翌日（１０/２８）以降の日付

衆―自動車

（選挙運動用自動車の使用）

公職選挙法施行令第１０９条の４第２項の規定により、次の金額の支払を請求します。

令和６年　○月○○日

東　京　都　知　事　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　住所　**東京都△△区△△町△－△－△**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　℡**○○○○－○○○○**

　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名又は名称**（有）△△石油**㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　法人のときは

　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　**代表取締役 △△△△** ㊞

イに○を付けてください。

記

法人の場合、必ず代表者印を押印してください。請求書、契約書、支払金口座振替依頼書の印鑑は、同一のものをお願いします。

１　請求金額　　**３４，１５１** 円

　内訳 (1) 一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約

　　　 (2)　(1)以外の者との契約

　　ア　自動車の借入れ　　　イ　燃料代　　　ウ　運転手

２　内　訳　　別紙請求内訳書のとおり

３　令和６年１０月２７日執行衆議院議員選挙（東京都第 **○○** 区）

４　候補者氏名　**○　○　○　○**

信用金庫

**（有）△△石油**

**代表取締役△△△△**

５　振込先　　**△　△**　銀行　　**△　△**　支店　口 座 名

　　　　　　　普 通・当 座　　口座番号　**○○○○○○○**

備　考

１　この請求書は、候補者から受領した選挙運動用自動車使用証明書とともに選挙期日後速やかに、支払金口座振替依頼書を添えて提出してください。

なお、燃料代を請求するときは、この他に自動車燃料代確認書及び給油伝票の写しを添えてください。

２　候補者が供託物を没収された場合には、東京都に支払を請求することはできません。

３　燃料代の請求は、自動車燃料代確認書に記載された選挙運動用自動車に供給したもので、かつ、当該確認書に記載された「確認金額」の範囲内に限られています。

※　給油伝票とは、燃料の供給を受けた日付、燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号のうち自動車登録規則（昭和４５年運輸省令第７号）第１３条第１項第４号に規定する４桁以下のナンバープレートに表示されたアラビア数字、燃料供給量及び燃料供給金額が記載された書面で、燃料供給業者から給油の際に受領したものをいう。

【燃料請求内訳書・記載例】

**請　求　内　訳　書**

法人の場合、代表者印を押印してください（請求書、契約書、支払金口座振替依頼書の印鑑は、同一のもの）

衆―燃　料

　　　　　　　　　　　　　　　　　　候補者氏名　**○　○　○　○**

　イ　燃料代



「自動車燃料代確認書」に記載された額の合計を記載してください。

請求ができるのは、「自動車燃料代確認書」に記載された選挙運動用自動車に供給したものに限られます。他の自動車へ供給したものは対象となりません。

実際に、選挙運動用自動車に供給した金額等を記載してください。

税込、税抜の別も記載してください。

備　考

　１　「(B)基準限度額」の(計)欄には、自動車燃料代確認書に記載された額の合計を記載してください。

実際に供給した税込金額(A)と

基準限度額(B)のうち、

いずれか少ない方の金額を

記入してください。

税抜額で各日の請求金額を集計する場合、合計額（税抜額）とそれにかかる消費税額を併記ください。

なお、**消費税額**について、**１円未満は切り捨てとなります**。

　２　「請求金額」欄には、(A)の(計)欄又は(B)の(計)欄のうちいずれか少ない方の金額を記載してください。

　３　請求内訳は、燃料の供給を受けた日ごとに記載してください。

　４　「燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号」欄には、自動車燃料代確認書に記載された選挙運動用自動車の自動車登録番号を記載してください。

【燃料振替依頼書・記載例】

第１号様式

選挙の翌日（１０/２８）以降の日付

支払金口座振替依頼書

（新規・変更用）

契約書・請求書・支払金口座振替依頼書は、同じ印を使用してください。

（法人の場合は、必ず代表者印）

令和６年○○月○○日

東　京　都　知　事　 殿

　東京都から私に支払われる　**衆議院議員選挙の公費負担経費請求額**は口座振替により受領することを希望します。ついては、今後下記の口座に口座振替の方法をもって振り込んでください。

　　　　　　　　住　　所　**東京都△△区△△町△－△－△**

　　　　　　　　　　　連絡先電話番号**○○**（**○○○○**）**○○○○**

　　依頼人

　　　　　　　　氏　　名（法人の場合は、法人名及び代表者職・氏名）

**有限会社△△石油　代表取締役△△△△**　㊞

金融機関コード・支店コードを必ず記載してください。誤りがある場合は訂正を求める場合がありますので御了承願います。



**△△**

**△△**

＊　種目：預金種目には次のコードを記入してください

　　普通「１」　当座「２」　貯蓄「４」

口座名義人は必ず通帳等を確認のうえ、正確に記入してください。

（法人名のみ記載願います。）

ご注意

　１　新規・変更の該当する部分を○で囲んでください。

　２　振込先の口座は依頼人ご本人の口座に限ります。（法人の場合は当該法人の口座に限ります。）

　３　変更の場合は変更箇所のみご記入ください。

**納　品　書**　有限会社△△石油

○○○○　　様　　　　　 〒○○○―○○

△△区△△町△―△―△

　　　　　　　　　　　　　　℡○○○○―○○○○



**納品書**

○○年○○月○○日

|  |
| --- |
| 売上  　　○○○○　　様  登録番号  　　品川○○わ○○○○  レギュラーガソリン  　　２５．３ℓ  　＠１１７　\２，９６０ |

**合計 \２，９６０（税込）**

|  |
| --- |
| 有限会社△△石油  △△区△△町△―△―△ |

℡○○○○―○○○○

燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号の記載

公費負担請求に必要な給油伝票の例

燃料供給量の記載

燃料供給金額の記載

供給年月日の記載

供給年月日の記載

燃料供給量の記載

燃料供給金額の記載

【例２】

【例１】

燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号の記載

【給油伝票例】

【運転手雇用の契約公費負担手続図】

****

選挙運動用自動車の運転手雇用の契約をされた方へ

　公費負担制度は、候補者の選挙運動費用の一部を公費で負担する制度です。

公費負担の請求は、候補者と契約をされた方が行います。請求の際には、日数、金額等の誤りがないよう十分ご確認ください。

１　選挙運動用自動車の運転手雇用契約の公費負担について

　　１日あたり12,500円を上限に、選挙運動期間中（１２日間）に選挙運動用自動車を運転したものについて請求することができます。

ただし、候補者が供託物を没収される場合には請求することができませんのでご注意ください。

請求ができるのは**１日１人**に限られます。

公費負担の対象となるのは、運転手個人と契約したものに限られます。法人又は個人事業者との契約は対象となりません。

また、候補者と生計を一にする親族と契約する場合には、その方が当該契約に係る業務を業として行う者でなければ公費負担の対象とはなりません。

２　公費負担の請求に必要なもの

（１）請求書（選挙運動用自動車の使用）

　　　契約に基づき、実際に選挙運動用自動車を運転した日数分を請求してください。

　　　なお、請求ができるのは、限度額の範囲内に限られます。

　　　書類の提出は、１２月２７日（金）までに東京都選挙管理委員会にお願いします。

（２）請求内訳書

　　　選挙期間中（１０月１５日～２６日）の各日で実際に要した雇用金額と基準限度額とを比較して、少ない方の金額を記載してください。

（３）選挙運動用自動車使用証明書（運転手）

　　　候補者から渡されますので、記載内容に誤りがないかよく確認の上、東京都へ請求する際に添付してください。

（４）支払金口座振替依頼書

　　　東京都からご指定の口座（振込先金融機関に掲載された金融機関の口座に限る）へお振込み致しますので、正確に記載してください。

**請　　　求　　　書**

衆―自動車

（選挙運動用自動車の使用）

公職選挙法施行令第１０９条の４第２項の規定により、次の金額の支払を請求します。

令和６年　　月　　日

東　京　都　知　事　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　℡

　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名又は名称　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　法人のときは

　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　　　　　　　　　　　　㊞

記

１　請求金額　　　　　 　 円

　 (1) 一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約

　 (2)　(1)以外の者との契約（いずれかに○）

ア　自動車の借入れ　　　イ　燃料代　　　ウ　運転手

２　内　訳　　別紙請求内訳書のとおり

３　令和６年１０月２７日執行衆議院議員選挙（東京都第　　区）

４　候補者氏名

５　振込先　　　　　　　銀行　　　　　　支店　口座名

　　　　　　普 通・当 座　　口座番号

備　考

１　この請求書は、候補者から受領した選挙運動用自動車使用証明書とともに選挙期日後速やかに、支払金口座振替依頼書を添えて提出してください。

なお、燃料代を請求するときは、この他に自動車燃料代確認書及び給油伝票の写しを添えてください。

２　候補者が供託物を没収された場合には、東京都に支払を請求することはできません。

３　燃料代の請求は、自動車燃料代確認書に記載された選挙運動用自動車に供給したもので、かつ、当該確認書に記載された「確認金額」の範囲内に限られています。

※　給油伝票とは、燃料の供給を受けた日付、燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号のうち自動車登録規則（昭和４５年運輸省令第７号）第１３条第１項第４号に規定する４桁以下のナンバープレートに表示されたアラビア数字、燃料供給量及び燃料供給金額が記載された書面で、燃料供給業者から給油の際に受領したものをいう。

衆―運転手

請　　求　　内　　訳　　書

候補者氏名

ウ　運転手

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 雇用年月日 | 報　　酬　(A)  （円） | 基準限度額(B) | 請求金額(C)  （円） | 備　　考 |
|  |  | 12，500円 |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |

備　考

　　　　｢(C)請求金額｣の欄には(A)又は(B)のうち、いずれか少ない方の額を記載してください。

第１号様式

支払金口座振替依頼書

（新規・変更用）

令和６年　　月　　日

東　京　都　知　事　 殿

　東京都から私に支払われる　衆議院議員選挙の公費負担経費請求額は、口座振替により受領することを希望します。ついては、今後下記の口座に口座振替の方法をもって振り込んでください。

　　　　　　　　住　　所

　　　　　　　　　　　連絡先電話番号　　　（　　　　）

　依頼人

　　　　　　　　氏　　名（法人の場合は、法人名及び代表者職・氏名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞



＊　種目：預金種目には次のコードを記入してください

　　普通「１」　当座「２」　貯蓄「４」

ご注意

　１　新規・変更の該当する部分を○で囲んでください。

　２　振込先の口座は依頼人ご本人の口座に限ります。（法人の場合は当該法人の口座に限ります。）

　３　変更の場合は変更箇所のみご記入ください。【運転手請求書・記載例】

**請　　　求　　　書**

選挙の翌日（１０/２８）以降の日付

衆―自動車

（選挙運動用自動車の使用）

令和６年　○月○○日

東　京　都　知　事　　殿

　　　　　住所　**○○区○○町○－○－○**

　　　　　　　　　　　 ℡**○○○○－○○○○**

　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名又は名称　**△ △ △ △** 　　㊞

ウに○を付けて請求金額を記入してください。

　　　　　　　　　　　　　　　　　法人のときは

　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　　　　　　　　　　　 ㊞

　公職選挙法施行令第１０９条の４第２項の規定により、次の金額の支払を請求します。

・請求書、契約書、支払金口座振替依頼書の印鑑は、同一のものをお願いします。

・運転手の雇用契約は、法人又は個人事業者との契約は対象となりませんのでご注意ください。

記

１　請求金額　 **76,000** 　 円

　 (1) 一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約

　 (2)　(1)以外の者との契約（いずれかに○）

ア　自動車の借入れ　　　イ　燃料代　　　ウ　運転手

２　内　訳　　別紙請求内訳書のとおり

３　令和６年１０月２７日執行衆議院議員選挙（東京都第 **○○** 区）

４　候補者氏名　**○　○　○　○**

５　振込先　　**○○**　　　銀行　　**○○**　　支店　口 座 名　**○○○○**

　　　　　　　普 通・当 座　　口座番号　**１１１１１１１**

備　考

１　この請求書は、候補者から受領した選挙運動用自動車使用証明書とともに選挙期日後速やかに、支払金口座振替依頼書を添えて提出してください。

なお、燃料代を請求するときは、この他に自動車燃料代確認書及び給油伝票の写しを添えてください。

２　候補者が供託物を没収された場合には、東京都に支払を請求することはできません。

３　燃料代の請求は、自動車燃料代確認書に記載された選挙運動用自動車に供給したもので、かつ、当該確認書に記載された「確認金額」の範囲内に限られています。

※　給油伝票とは、燃料の供給を受けた日付、燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号のうち自動車登録規則（昭和４５年運輸省令第７号）第１３条第１項第４号に規定する４桁以下のナンバープレートに表示されたアラビア数字、燃料供給量及び燃料供給金額が記載された書面で、燃料供給業者から給油の際に受領したものをいう。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　衆―運転手

法人の場合、代表者印を押印してください（請求書、契約書、支払金口座振替依頼書の印鑑は、同一のもの）

請　　求　　内　　訳　　書

【運転手請求内訳書・記載例】

候補者氏名　**○　○　○　○**

ウ　運転手

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 雇用年月日 | 報　　酬　(A)  （円） | 基準限度額(B) | 請求金額(C)  （円） | 備　　考 |
| **令和○○年**  **○月○日** | **9,500**円 | 12,500円 | **9,500**円 |  |
| **令和○○年**  **○月○日** | **9,500**円 | **12,500**円 | **9,500**円 |  |
| **令和○○年**  **○月○日** | **9,500**円 | **12,500**円 | **9,500**円 |  |
| **令和○○年**  **○月○日** | **9,500**円 | **12,500**円 | **9,500**円 |  |
| **令和○○年**  **○月○日** | **9,500**円 | **12,500**円 | **9,500**円 |  |
| **令和○○年**  **○月○日** | **9,500**円 | **12,500**円 | **9,500**円 |  |
| **令和○○年**  **○月○日** | **9,500**円 | **12,500**円 | **9,500**円 |  |
| **令和○○年**  **○月○日** | **9,500**円 | **12,500**円 | **9,500**円 |  |
|  |  |  |  |  |
|  | 運転手の雇用基準限度額は、  1日12,500円になります。 |  |  | 実際に要した金額(A)と基準限度額(B)のうち、金額の少ない方を記載してください。 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 計 | **76,000**円 | **100,000**円 | **76,000**円 |  |

備　考

選挙運動用自動車の運転業務に従事した年月日、その日ごとの報酬金額を記載してください。

　　1　｢(C)請求金額｣の欄には(A)又は(B)のうち、いずれか少ない方の額を記載してください。

第１号様式

支払金口座振替依頼書

選挙の翌日（１０/２８）以降の日付

【運転手振替依頼書・記載例】

（新規・変更用）

契約書・請求書・支払金口座振替依頼書は、同じ印を使用してください。（法人の場合は代表者印）

令和６年　○月○○日

　東　京　都　知　事　 殿

　東京都から私に支払われる　**衆議院議員選挙の公費負担経費請求額**　　は口座振替により受領することを希望します。ついては、今後下記の口座に口座振替の方法をもって振り込んでください。

　　　　　　　　住　　所　**東京都○○区○○町○－○－○**

　　　　　　　　　　　連絡先電話番号　**○○**（**○○○○**）**○○○○**

　依頼人

　　　　　　　　氏　　名（法人の場合は、法人名及び代表者職・氏名）

**△　△　△　△**　　　　　　　　 ㊞

金融機関コード・支店コードを必ず記載してください。

誤りがある場合は訂正を求める場合がありますので御了承願います。



＊　種目：預金種目には次のコードを記入してください

　　普通「１」　当座「２」　貯蓄「４」

口座名義人は、必ず通帳等確認のうえ正確に記入してください。

姓と名の間を１文字空けてください。

契約

ご注意

　１　新規・変更の該当する部分を○で囲んでください。

　２　振込先の口座は依頼人ご本人の口座に限ります。（法人の場合は当該法人の口座に限ります。）

　３　変更の場合は変更箇所のみご記入ください。

【ビラの作成公費負担手続図】

****

選挙運動用ビラを作成された事業者の方へ

公費負担制度は、候補者の選挙運動費用の一部を公費で負担する制度です。

公費負担の請求は、候補者と契約をした事業者の方が行います。

請求の際には、枚数、金額等の誤りがないよう十分ご確認ください。

１　選挙運動用ビラ作成の公費負担について

　　選挙運動用ビラの作成については、作成枚数によって公費負担の請求限度額が異なります。請求限度額は、次頁を参照してください。

　　なお、候補者が供託物を没収される場合には請求することができません。

**公費負担の請求ができるのは、選挙運動用ビラの作成に要した費用に限られますので、他の費用と混同して請求するなどの誤りがないようご注意ください。**

２　公費負担の請求に必要なもの

（１）請求書（ビラの作成）

　　　請求書内訳で計算した「請求金額」を記載してください。

なお、請求は（３）のビラ作成枚数確認書の「３確認枚数」の欄に記載された枚数の範囲内の作成金額となります。

書類の提出は、１２月２７日（金）までに東京都選挙管理委員会にお願いします。

（２）請求書内訳

　　　請求金額は、作成金額と基準限度額の単価及び枚数を比較し、いずれも少ない方の数値で算出した金額が請求金額となります。

（３）ビラ作成枚数確認書

　　　選挙管理委員会が候補者に交付したものです。候補者から渡されますので東京都へ請求する際に添付してください。

（４）ビラ作成証明書

　　　候補者から渡されますので、記載内容に誤りがないかよく確認のうえ、東京都へ請求する際に添付してください。

（５）支払金口座振替依頼書

　　　東京都からご指定の口座（振込先金融機関に掲載された金融機関の口座に限る）へお振込み致しますので、正確に記載してください。

公費負担の対象となる枚数及びそれぞれの契約に基づく公費負担の限度額は、次のとおりです。

(1)　枚　　数

70,000枚以内

1. 限　度　額

　 ア　確認された作成枚数が50,000枚以下の場合

７円73銭（単価）×作成枚数＝限度額

イ　確認された作成枚数が50,000枚を超える場合

単価×作成枚数＝限度額

【単価の算出方法】

386,500円＋5円18銭×（作成枚数－50,000枚）

作成枚数

※単価：1銭未満の端数は１銭とする（１銭未満を切り上げる）。

例：**50,000枚**作成の場合の上限単価・・・**7円73銭**

**55,000枚**作成の場合の上限単価・・・**7円50銭**

　　 （386,500円+5.18円×（55,000枚-50,000枚））/55,000枚

　 ＝7.498・・・円　⇒　7円50銭

**60,000枚**作成の場合の上限単価・・・**7円31銭**

　　 （386,500円+5.18円×（60,000枚-50,000枚））/60,000枚

　 ＝7.305円　⇒　7円31銭

**65,000枚**作成の場合の上限単価・・・**7円15銭**

　　 （386,500円+5.18円×（65,000枚-50,000枚））/65,000枚

　 ＝7.141・・・円　⇒　7円15銭

**70,000枚**作成の場合の上限単価・・・**7円01銭**

　　 （386,500円+5.18円×（70,000枚-50,000枚））/70,000枚

　 ＝7.001・・・円　⇒　7円01銭

衆―ビ　ラ

請　　　　　　求　　　　　　書

（ ビ　ラ　の　作　成 ）

公職選挙法施行令第109条の8において準用する第109条の7第2項の規定により、次の金額の支払を請求します。

令和６年　　月　　日

東　京　都　知　事　殿

住　　　　所

TEL

氏名又は名称　　　　　　　　　　　 　㊞

法人のときは

代表者氏名　　　　　　　　　　　㊞

記

|  |
| --- |
| １　請求金額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円  ２　内訳　　　別紙請求書内訳のとおり  ３　令和６年１０月２７日執行衆議院議員選挙（東京都第　　区）  ４　候補者氏名  ５　振込先　　　　　　 銀行　　　　　　　　支店　　　口座名  普通・当座 口座番号 |
| 備 考  １　この請求書は、候補者から受領したビラ作成枚数確認書及びビラ作成証明書とともに選挙の期日後速やかに、支払金口座振替依頼書を添えて提出してください。  ２　候補者が供託物を没収される場合には、東京都に支払を請求することはできません。 |

請　 　求　 　内　 　訳　　書

候補者氏名

衆―ビ　ラ

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作　　成　　金　　額 | | | 基　準　限　度　額 | | | 請　求　金　額 | | |
| 単価  (A) | 枚数  (B) | 金　　　 額  (A)×(B)=(C) | 単価  (D) | 枚数  (E) | 金　 　　額  (D)×(E)=(F) | 単価  (G) | 枚数  (H) | 金　　　　額  (G)×(H)=(I) |
| 円　銭 |  | 円 | 円　銭 |  | 円 | 円　銭 |  | 円 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  | 円 |  |  | 円 |  |  | 円 |

備　考

　1　(D)欄には、次より算出した額を記載してください。

(1) ビラ作成枚数確認書により確認された作成枚数が50,000枚以下の場合

　７円73銭

(2) ビラ作成枚数確認書により確認された作成枚数が50,000枚を超える場合

386,500円＋５円18銭×(作成枚数－50,000)

＝単　価

作成枚数

※単価：１銭未満の端数は１銭とする（１銭未満を切り上げる）。

　2　(E)欄には、ビラ作成枚数確認書により確認された作成枚数を記載してください。

　3　(G)欄には、(A)欄と(D)欄とを比較して少ない方の額を記載してください。

　4　(H)欄には、(B)欄と(E)欄とを比較して少ない方の枚数を記載してください

5　請求金額計に1円未満の端数があるときは、その端数を切捨ててください。

第１号様式

支払金口座振替依頼書

（新規・変更用）

令和６年　　月　　日

東　京　都　知　事　 殿

　東京都から私に支払われる　衆議院議員選挙の公費負担経費請求額は、口座振替により受領することを希望します。ついては、今後下記の口座に口座振替の方法をもって振り込んでください。

　　　　　　　　住　　所

　　　　　　　　　　　連絡先電話番号　　　（　　　　）

　依頼人

　　　　　　　　氏　　名（法人の場合は、法人名及び代表者職・氏名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞



＊　種目：預金種目には次のコードを記入してください

　　普通「１」　当座「２」　貯蓄「４」

ご注意

　１　新規・変更の該当する部分を○で囲んでください。

　２　振込先の口座は依頼人ご本人の口座に限ります。（法人の場合は当該法人の口座に限ります。）

　３　変更の場合は変更箇所のみご記入ください。

請　　　　　　求　　　　　　書

衆―ビ　ラ

【ビラ請求書・記載例】

（ ビ　ラ　の　作　成 ）

選挙の翌日（１０/２８）以降の日付

公職選挙法施行令第109条の8において準用する第109条の7第2項の規定により、次の金額の支払を請求します。

令和６年　○月○○日

東　京　都　知　事　　殿

住　　　　所　**○○市○○町○－○－○**

TEL　**○○○－○○○－○○○○**

氏名又は名称　**△△印刷株式会社** 　　　　　㊞

法人のときは

代表者氏名　**代表取締役　△△△△**㊞

請求書内訳の請求金額を記載してください。また、請求に当たり、選挙運動用のビラ作成費以外の費用が混同されているなど、請求に誤りがないようご注意ください。

記

|  |
| --- |
| １　請求金額　　　　**３８５，０００**　円  ２　内訳　　　別紙請求書内訳のとおり  法人の場合、必ず代表者印を押印してください。請求書、契約書、支払金口座振替依頼書の印鑑は、同一のものをお願いします。  ３　令和６年１０月２７日執行衆議院議員選挙（東京都第 **○○** 区）  ４　候補者氏名　　**○　○　○　○**  ５　振込先　**○　○** 銀行　**○　○**支店　口 座 名**△△印刷株式会社**  **代表取締役△△△△**  普 通 ・ 当 座　　　口座番号　**○○○○○○** |
| 備 考  １　この請求書は、候補者から受領したビラ作成枚数確認書及びビラ作成証明書とともに選挙の期日後速やかに、支払金口座振替依頼書を添えて提出してください。  ２　候補者が供託物を没収される場合には、東京都に支払を請求することはできません。 |

請　 　求　 　内　 　訳　　書

【ビラ請求内訳書記載例】

法人の場合、代表者印を押印してください（請求書、契約書、支払金口座振替依頼書の印鑑は、同一のもの）

契約に基づき実際に作成したビラの単価、枚数、金額を記載してください。

候補者氏名　**○　○　○　○**

衆―ビ　ラ

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作　　成　　金　　額 | | | 基　準　限　度　額 | | | 請　求　金　額 | | |
| 単　価  (A) | 枚数  (B) | 金　　　 額  (A)×(B)=(C) | 単　価  (D) | 枚数  (E) | 金　 　　額  (D)×(E)=(F) | 単　価  (G) | 枚数  (H) | 金　　　　額  (G)×(H)=(I) |
| **5 円50銭** | **7万**  **枚** | **385,000**円 | **7円01銭** | **7万**  **枚** | **490,700**円 | **5 円50銭** | **7万**  **枚** | **385,000**円 |
|  |  | ビラ作成枚数確認書に記載された枚数を記入してください。 |  |  | (A)と(D)を比較して少ない方を記載 |  |  | (B)と(E)を比較して少ない方を記載 |
| 計 |  | **385,000**円 |  |  | **490,700**円 |  |  | **385,000**円 |

備　考

1　(D)欄には、次より算出した額を記載してください。

(1) ビラ作成枚数確認書により確認された作成枚数が50,000枚以下の場合

７円71銭

(2) ビラ作成枚数確認書により確認された作成枚数が50,000枚を超える場合

386,500円＋5円18銭×(作成枚数－50,000)

＝単価

作成枚数

※単価：１銭未満の端数は１銭とする。

2　(E)欄にはビラ作成枚数確認書により確認された作成枚数を記載してください。

　3　(G)欄には、(A)欄と(D)欄とを比較して少ない方の額を記載してください。

　4　(H)欄には、(B)欄と(E)欄とを比較して少ない方の枚数を記載してください。

　5　請求金額計に1円未満の端数があるときは、その端数を切捨ててください。

【ビラ振込依頼書記載例】　　　　　　　　　　　　　　　　　第１号様式

支払金口座振替依頼書

選挙の翌日（１０/２８）

以降の日付

（新規・変更用）

令和６年　○月○○日

契約書・請求書・支払金口座振替依頼書は、同じ印を使用してください。

（法人の場合は、必ず代表者印）

東京都知事　 殿

東京都から私に支払われる　衆議院議員選挙の公費負担経費請求　は口座振替により受領することを希望します。ついては、今後下記の口座に口座振替の方法をもって振り込んでください。

　　　　　　　　　　　住　　所　　　**○○市○○町○－○－○**

依頼人　　　　　　　　　　｛連絡先電話番号**○○○－○○○－○○○○**　｝

　　　　　　　　　　　氏　　名　（法人の場合は、法人名及び代表者職・氏名）

**△△印刷株式会社**

**代表取締役　△　△　△　△**㊞

金融機関コード・支店コードを必ず記載してください。誤りがある場合は訂正を求める場合がありますので御了承願います。



＊　種目：預金種目は、次のコードを記入願います。　　：　１普通　２当座　４貯蓄

ご注意

口座名義人は必ず通帳等を確認のうえ、正確に記入してください。

（法人名のみ記載願います。）

　１　新規・変更の該当する部分を○で囲んでください。

　２　振込先の口座は依頼人ご本人の口座に限ります。（法人の場合は当該法人の口座に限ります。）

　３　変更の場合は変更箇所のみご記入ください。

【ポスターの作成公費負担手続図】

****選挙運動用ポスターを作成された事業者の方へ

公費負担制度は、候補者の選挙運動費用の一部を公費で負担する制度です。公費負担の請求は、候補者と契約をした事業者の方が行います。

請求の際には、枚数、金額等の誤りがないよう十分ご確認ください。

１　選挙運動用ポスター作成の公費負担について

　　選挙運動用ポスターの作成については、ポスター掲示場の数によって公費負担の請求限度額が異なります。ポスター掲示場の数は、選挙区によって数が異なりますのであらかじめご確認ください。限度額の計算については、次頁をご参照ください。

　　なお、候補者が供託物を没収される場合には請求することができません。

**公費負担の請求ができるのは、ポスター掲示場に貼付するために作成する選挙運動用ポスターに要した費用に限られますので、他の費用と混同して請求するなどの誤りがないようご注意ください。**

２　公費負担の請求に必要なもの

（１）請求書（ポスターの作成）

　　　請求書内訳で計算した「請求金額」を記載してください。

　　　なお、請求は（３）ポスター作成枚数確認書の「３確認枚数」欄に記載された枚数の範囲内の作成金額となります。

書類の提出は、１２月２７日（金）までに東京都選挙管理委員会にお願いします。

（２）請求書内訳

　　　請求金額は、作成金額と基準限度額の単価及び枚数を比較し、いずれも少ない方の数値で算出した金額が請求金額になります。

（３）ポスター作成枚数確認書

　　　選挙管理委員会が候補者に交付したものです。候補者から渡されますので東京都へ請求する際に添付してください。

（４）ポスター作成証明書

　　　候補者から渡されますので、記載内容に誤りがないかよく確認の上、東京都へ請求する際に添付してください。

（５）支払金口座振替依頼書

　　　東京都からご指定の口座（振込先金融機関に掲載された金融機関の口座に限る）へお振込み致しますので、正確に記載してください。

公費負担の対象となる枚数及びそれぞれの契約に基づく公費負担の限度額は、次のとおりです。

(1) 枚　　数

当該選挙区におけるポスター掲示場数×２枚

(2) 限　度　額

単価×確認を受けた作成枚数

【単価の算出方法】

・ 当該選挙区におけるポスター掲示場の数が500以下の場合

541円31銭×ポスター掲示場の数＋316,250円

＝　単価

ポスター掲示場の数

※単価：1円未満の端数は１円とする（１円未満を切り上げる）。

・ 当該選挙区におけるポスター掲示場数が500を超える場合の単価

270,655円＋28円35銭×(ポスター掲示場数－500)＋316,250円

＝単価

　　　　　　　　　　ポスター掲示場数

※単価：1円未満の端数は１円とする（１円未満を切り上げる）。

衆―ポスター

請　　　　　求　　　　　書

（ ポ ス タ ー の 作 成 ）

公職選挙法施行令第110条の4第2項の規定により次の金額の支払を請求します。

令和６年　　月　　日

東　京　都　知　事　殿

住　　　所

TEL

氏名又は名称　　　　　　　　　　　　㊞

法人のときは

代表者氏名 　 　　　　　　㊞

記

|  |
| --- |
| １　請求金額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円  ２　内訳　　　別紙請求書内訳のとおり  ３　令和６年１０月２７日執行衆議院議員選挙（東京都第　　区）  ４　候補者氏名  ５　振込先　　　　　 銀行　　　　　支店　　口座名  普通・当座　　 口座番号 |
| 備　考  １　この請求書は、候補者から受領したポスター作成枚数確認書及びポスター作成証明書とともに選挙の期日後速やかに、支払金口座振替依頼書を添えて提出してください。  ２　候補者が供託物を没収される場合には、東京都に支払を請求することはできません。 |

衆―ポスター

請　　求　　内　　訳　　書

候補者氏名

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 掲示場数  ポスタ― | 作　成　金　額 | | | 基　準　限　度　額 | | | 請　求　金　額 | | |
| 単価  (A) | 枚数  (B) | 金　　 額  (Ａ)×(B)=(C) | 単価  (D) | 枚数  (E) | 金　 　　額  (D)×(E)=(F) | 単価  (G) | 枚数  (H) | 金　　　額  (G)×(H)=(I) |
|  | 円 |  | 円  　 円 |  |  | 円 | 円 |  | 円 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  | 円 |  |  | 円 |  |  | 円 |

備　考

　１　ポスター掲示場数の欄に、ポスター作成証明書の備考欄に記載されたポスター掲示場数を記載してください。

　２　(D)欄には、次により算出した額を記載してください。

　・ 当該選挙区におけるポスター掲示場の数が500以下の場合

541円31銭×ポスター掲示場の数＋316,250円

＝　単価

ポスター掲示場の数

※単価：1円未満の端数は１円とする（１円未満を切り上げる）。

・ 当該選挙区におけるポスター掲示場数が500を超える場合

270,655円＋28円35銭×(ポスター掲示場数－500)＋316,250円

＝単価

　　　　　　　　　　ポスター掲示場数

※単価：1円未満の端数は１円とする（１円未満を切り上げる）。

　３　(E)欄には、ポスター作成枚数確認書により確認された作成枚数を記載してください。

　４　(G)欄には、(A)欄と(D)欄とを比較して少ない方を記載してください。

　５　(H)欄には、(B)欄と(E)欄とを比較して少ない方の枚数を記載してください。

　６　請求金額計に1円未満の端数があるときはその端数を切捨ててください。

第１号様式

支払金口座振替依頼書

（新規・変更用）

令和　　年　　月　　日

東　京　都　知　事　 殿

　東京都から私に支払われる　衆議院議員選挙の公費負担経費請求額　は、口座振替により受領することを希望します。ついては、今後下記の口座に口座振替の方法をもって振り込んでください。

　　　　　　　　住　　所

　　　　　　　　　　　連絡先電話番号　　　（　　　　）

　依頼人

　　　　　　　　氏　　名（法人の場合は、法人名及び代表者職・氏名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞



＊　種目：預金種目には次のコードを記入してください

　　普通「１」　当座「２」　貯蓄「４」

ご注意

　１　新規・変更の該当する部分を○で囲んでください。

　２　振込先の口座は依頼人ご本人の口座に限ります。（法人の場合は当該法人の口座に限ります。）

　３　変更の場合は変更箇所のみご記入ください。

請　　　　　　求　　　　　　書

衆―ポスター

【ポスター請求書・記載例】

（ ポ ス タ ー の 作 成 ）

選挙の翌日（１０/２８）

以降の日付

公職選挙法施行令第110条の4第2項の規定により次の金額の支払を請求します。

令和６年　○月○○日

東　京　都　知　事　　殿

住　　　所　　**○○区○○町○－○－○**

TEL　**○○○○－○○○○**

氏名又は名称　　　**△△印刷株式会社**

法人のときは

代表者氏名　**代表取締役　△△△△**　㊞

選挙運動用ポスター作成費以外の費用が混同されているなど、請求に誤りがないようご注意ください。

記

法人の場合、必ず代表者印も押印してください。請求書、契約書、支払金口座振替依頼書の印鑑は、同一のものをお願いします。

|  |
| --- |
| １　請求金額　　　**５６０，２１０**　円  ２　内訳　　　別紙請求書内訳のとおり  ３　令和６年１０月２７日執行衆議院議員選挙（東京都第 **○○** 区）  ４　候補者氏名　　**○　○　○　○**  ５　振込先　**○　○** 銀行　**○　○**支店　口 座 名**△△印刷株式会社**  **代表取締役△△△△**  　　　　　　　　　　　　普 通 ・ 当 座 口座番号　**○○○○○○** |
| 備　考  １　この請求書は、候補者から受領したポスター作成枚数確認書及びポスター作成証明書とともに選挙の期日後速やかに、支払金口座振替依頼書を添えて提出してください。  ２　候補者が供託物を没収される場合には、東京都に支払を請求することはできません。 |

請　　求　　内　　訳　　書

法人の場合、代表者印を押印してください（請求書、契約書、支払金口座振替依頼書の印鑑は、同一のもの）

【ポスター請求内訳書・記載例】

衆―ポスター

契約に基づき実際に作成したポスターの

単価、枚数、金額を記載してください。

候補者氏名　**○　○　○　○**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 掲示場数  ポスタ― | 作　成　金　額 | | | 基　準　限　度　額 | | | 請　求　金　額 | | |
| 単価  (A) | 枚数  (B) | 金　 　 額  (Ａ)×(B)=(C) | 単価  (D) | 枚数  (E) | 金　 　　額  (D)×(E)=(F) | 単価  (G) | 枚数  (H) | 金　　　額  (G)×(H)=(I) |
| **800**  円  **30**  銭  **447** |  | **700**枚 | **560,210**円 | **1,249**  　円 | **700**  枚 | **874,300**円 | **800**  円  **30**  銭 | **700**  　　　　　　　枚 | **560,210**円 |
| ポスター作成枚数確認書に記載された枚数を記入してください |  |  |  | (A)と(D)を比較して少ない方を記載 |  |  |  | (B)と(E)を比較して少ない方を記載 |  |
| 計 |  |  | **560,210**円 |  |  | **874,300**円 |  |  | **560,210**円 |

備　考

　１　ポスター掲示場数の欄に、ポスター作成証明書の備考欄に記載されたポスター掲示場数を記載してください。

　２　(D)欄には、次により算出した額を記載してください。

　・ 当該選挙区におけるポスター掲示場の数が500以下の場合

541円31銭×ポスター掲示場の数＋316,250円

＝　単価

ポスター掲示場の数

※単価：1円未満の端数は１円とする（１円未満を切り上げる）。

・ 当該選挙区におけるポスター掲示場数が500を超える場合

270，655円＋28円35銭×(ポスター掲示場数－500)＋316,250円

＝単価

　　　　　　　　　　ポスター掲示場数

※単価：1円未満の端数は１円とする（１円未満を切り上げる）。

　３　(E)欄には、ポスター作成枚数確認書により確認された作成枚数を記載してください。

　４　(G)欄には、(A)欄と(D)欄とを比較して少ない方を記載してください。

　５　(H)欄には、(B)欄と(E)欄とを比較して少ない方の枚数を記載してください。

　６　請求金額計に1円未満の端数があるときはその端数を切捨ててください。

【ポスター振込依頼書・記載例】

第１号様式

支払金口座振替依頼書

選挙の翌日（１０/２８）

以降の日付

（新規・変更用）

令和６年　○月○○日

東京都知事　 殿

契約書・請求書・支払金口座振替依頼書は、同じ印を使用してください。

（法人の場合は、必ず代表者印）

東京都から私に支払われる　衆議院議員選挙の公費負担経費請求　は口座振替により受領することを希望します。ついては、今後下記の口座に口座振替の方法をもって振り込んでください。

　　　　　　　　　　　住　　所　　　**○○市○○町○－○－○**

依頼人　　　　　　　　　　｛連絡先電話番号**○○○－○○○－○○○○**　｝

　　　　　　　　　　　氏　　名　（法人の場合は、法人名及び代表者職・氏名）

**△△印刷株式会社**

金融機関コード・支店コードを必ず記載してください。誤りがある場合は訂正を求める場合がありますので御了承願います。

**代表取締役　△　△　△　△**㊞



＊　種目：預金種目は、次のコードを記入願います。　　：　１普通　２当座　４貯蓄

ご注意

口座名義人は必ず通帳等を確認のうえ、正確に記入してください。

（法人名のみ記載願います。）

　１　新規・変更の該当する部分を○で囲んでください。

　２　振込先の口座は依頼人ご本人の口座に限ります。（法人の場合は当該法人の口座に限ります。）

　３　変更の場合は変更箇所のみご記入ください。

【通常葉書の作成公費負担手続図】



選挙運動用通常葉書を作成された事業者の方へ

公費負担制度は、候補者の選挙運動費用の一部を公費で負担する制度です。

公費負担の請求は、候補者と契約をした事業者の方が行います。

請求の際には、枚数、金額等に誤りがないよう十分ご確認ください。

１　選挙運動用通常葉書作成の公費負担について

　　選挙運動用通常葉書の作成については、７円95銭（単価）×確認を受けた実際の作成枚数（35,000枚以内）の範囲内で公費負担の請求ができます。

　　ただし、候補者が供託物を没収される場合には請求することができません。

**公費負担の請求ができるのは、選挙運動用通常葉書の作成に要した費用に限られますので、他の費用と混同して請求するなどの誤りがないようご注意ください。**

２　公費負担の請求に必要なもの

（１）請求書（通常葉書の作成）

　　　請求書内訳で計算した「請求金額」を記載してください。

　　　なお、請求は（３）の通常葉書作成枚数確認書の「３確認枚数」欄に記載された枚数の範囲内の作成金額となります。

書類の提出は、１２月２７日（金）までに東京都選挙管理委員会にお願いします。

（２）請求書内訳

　　　請求金額は、作成金額と基準限度額の単価及び枚数を比較し、いずれも少ない方の数値で算出した金額が請求金額になります。

（３）通常葉書作成枚数確認書

　　　選挙管理委員会が候補者に交付したものです。候補者から渡されますので東京都への請求の際に添付してください。

（４）通常葉書作成証明書

　　　候補者から渡されますので、記載内容に誤りがないかよく確認の上、東京都へ請求する際に添付してください。

（５）支払金口座振替依頼書

　　　東京都からご指定の口座（振込先金融機関に掲載された金融機関の口座に限る）へお振込み致しますので、正確に記載してください。

衆―葉　書

請　　　　求　　　　書

（通常葉書の作成）

公職選挙法施行令第109条の7第2項の規定により次の金額の支払を請求します。

令和６年　　月　　日

東　京　都　知　事　殿

住　　　所

TEL

氏名又は名称　　　　　　　　　　　　　㊞

法人のときは

代表者氏名　　　　　　　　　 　㊞

記

|  |
| --- |
| １　請求金額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円  ２　内訳　　　別紙請求書内訳のとおり  ３　令和６年１０月２７日執行衆議院議員選挙（東京都第　　区）  ４　候補者氏名  ５　振込先　　　　　銀行　　　　　　支店　　　口座名  普通・当座 　　　　 口座番号 |
| 備　考  １　この請求書は、候補者から受領した通常葉書作成枚数確認書及び通常葉書作成証明書とともに選挙の期日後速やかに、支払金口座振替依頼書を添えて提出してください。  ２　候補者が供託物を没収される場合には、東京都に支払を請求することはできません。 |

請　　求　　内　　訳　　書

衆―葉　書

候補者氏名

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作成金額 | | | 基準限度額 | | | 請求金額 | | |
| 単価  (A) | 枚数  (B) | 金　　　 額  (Ａ)×(B)=(C) | 単価  (D) | 枚数  (E) | 金　 　　額  (D)×(E)=(F) | 単価  (G) | 枚数  (H) | 金　　　額  (G)×(H)=(I) |
| 円  銭 |  | 円 | ７円９５銭 |  | 円 | 円  銭 |  | 円 |

備　考

1　(E)欄には、通常葉書作成枚数確認書により確認された作成枚数を記載してください。

2　(G)欄には、(A)欄と(D)欄とを比較して少ない方を記載してください。

3　(H)欄には、(B)欄と(E)欄とを比較して少ない方の枚数を記載してください。

4　請求金額計に1円未満の端数があるときは、その端数を切捨ててください。

第１号様式

支払金口座振替依頼書

（新規・変更用）

令和　　年　　月　　日

東　京　都　知　事　 殿

　東京都から私に支払われる　衆議院議員選挙の公費負担経費請求額　は、口座振替により受領することを希望します。ついては、今後下記の口座に口座振替の方法をもって振り込んでください。

　　　　　　　　住　　所

　　　　　　　　　　　連絡先電話番号　　　（　　　　）

　依頼人

　　　　　　　　氏　　名（法人の場合は、法人名及び代表者職・氏名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞



＊　種目：預金種目には次のコードを記入してください

　　普通「１」　当座「２」　貯蓄「４」

ご注意

　１　新規・変更の該当する部分を○で囲んでください。

　２　振込先の口座は依頼人ご本人の口座に限ります。（法人の場合は当該法人の口座に限ります。）

　３　変更の場合は変更箇所のみご記入ください。

請　　　　　求　　　　　書

衆―葉　書

【葉書請求書・記載例】

（通常葉書の作成）

選挙の翌日（１０/２８）

以降の日付

公職選挙法施行令第109条の7第2項の規定により次の金額の支払を請求します。

令和６年　○月○○日

東　京　都　知　事　　殿

住　　　所　　**○○区○○町○－○－○**

TEL　**○○○○－○○○○**

氏名又は名称　　**△△印刷株式会社**

法人のときは

選挙運動用の通常葉書作成費以外の費用が混同されているなど、請求に誤りがないようご注意ください。

代表者氏名　　**代表取締役　△△△△**　㊞

記

法人の場合、必ず代表者印を押印してください。請求書、契約書、支払金口座振替依頼書の印鑑は、同一のものをお願いします。

|  |
| --- |
| １　請求金額　　　**１９２，５００**　　円  ２　内訳　　　別紙請求書内訳のとおり  ３　令和６年１０月２７日執行衆議院議員選挙（東京都第 **○○** 区）  ４　候補者氏名　　**○　○　○　○**  ５　振込先　**○　○** 銀行　**○　○**　支店　口 座 名**△△印刷株式会社**  **代表取締役△△△△**  　　　　　　　　　　　　　普 通 ・ 当 座　口座番号　**○○○○○** |
| 備　考  １　この請求書は、候補者から受領した通常葉書作成枚数確認書及び通常葉書作成証明書とともに選挙の期日後速やかに、支払金口座振替依頼書を添えて提出してください。  ２　候補者が供託物を没収される場合には、東京都に支払を請求することはできません。 |

請　　求　　内　　訳　　書

衆―葉　書

【葉書請求内訳書・記載例】

契約に基づき実際に作成した通常葉書の

単価、枚数、金額を記載してください。

法人の場合、代表者印を押印してください（請求書、契約書、支払金口座振替依頼書の印鑑は、同一のもの）

候補者氏名　　**○　○　○　○**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作成金額 | | | 基準限度額 | | | 請求金額 | | | 備考 |
| 単価  (A) | 枚数  (B) | 金　　　 額  (Ａ)×(B)=(C) | 単価  (D) | 枚数  (E) | 金　 　　額  (D)×(E)=(F) | 単価  (G) | 枚数  (H) | 金　　　額  (G)×(H)=(I) |  |
| **3万**  **5千**  枚  **5**円  **50**銭 |  | **192,500**円 | 7円  95銭 | **3万**  **5千**  枚 | **278,250**円  **5**円  **50**銭 | **3万**  **5千**  枚 |  | **192,500**円 |  |

通常葉書作成枚数確認書に記載された枚数を記入してください。

(B)と(E)を比較して少ない方を記載

(A)と(D)を比較して

少ない方を記載

備　考

1　(E)欄には、通常葉書作成枚数確認書により確認された作成枚数を記載してください。

2　(G)欄には、(A)欄と(D)欄とを比較して少ない方を記載してください。

3　(H)欄には、(B)欄と(E)欄とを比較して少ない方の枚数を記載してください。

4　請求金額計に1円未満の端数があるときは、その端数を切捨ててください。

【葉書振込依頼書・記載例】

第１号様式

支払金口座振替依頼書

選挙の翌日（１０/２８）

以降の日付

（新規・変更用）

令和６年　○月○○日

東京都知事　 殿

契約書・請求書・支払金口座振替依頼書は、同じ印を使用してください。

（法人の場合は、必ず代表者印）

東京都から私に支払われる　衆議院議員選挙の公費負担経費請求　は口座振替により受領することを希望します。ついては、今後下記の口座に口座振替の方法をもって振り込んでください。

　　　　　　　　　　　住　　所　　　**○○市○○町○－○－○**

依頼人　　　　　　　　　　｛連絡先電話番号**○○○－○○○－○○○○**　｝

　　　　　　　　　　　氏　　名　（法人の場合は、法人名及び代表者職・氏名）

金融機関コード・支店コードを必ず記載してください。誤りがある場合は訂正を求める場合がありますので御了承願います。

**△△印刷株式会社**

**代表取締役　△△△△**㊞



＊　種目：預金種目は、次のコードを記入願います。　　：　１普通　２当座　４貯蓄

ご注意

口座名義人は必ず通帳等を確認のうえ、正確に記入してください。

（法人名のみ記載願います。）

　１　新規・変更の該当する部分を○で囲んでください。

　２　振込先の口座は依頼人ご本人の口座に限ります。（法人の場合は当該法人の口座に限ります。）

　３　変更の場合は変更箇所のみご記入ください。

【選挙事務所の立札・看板の作成公費負担手続図】

****

選挙事務所用立札・看板を作成された事業者の方へ

公費負担制度は、候補者の選挙運動費用の一部を公費で負担する制度です。

公費負担の請求は、候補者と契約をした事業者の方が行います。

請求の際には、金額等の誤りがないよう十分ご確認ください。

１　選挙事務所用立札・看板作成の公費負担について

　　選挙事務所用立札・看板作成については、56,613円(単価)×確認を受けた実際の作成数(３以内)の範囲内で公費負担の請求ができます。

　　ただし、候補者が供託物を没収される場合には請求することができません。

**なお、公費負担の請求ができるのは、選挙事務所用立札・看板の作成に要した費用に限られますので、他の費用と混同して請求するなどの誤りがないようご注意ください。**

２　公費負担の請求に必要なもの

（１）請求書（選挙事務所用立札・看板の作成）

　　　請求書内訳で計算した「請求金額」を記載してください。

　　　なお、請求は（３）の選挙事務所用立札・看板作成数確認書の「３確認数」欄に記載された数の範囲内の作成金額となります。

書類の提出は、１２月２７日（金）までに東京都選挙管理委員会にお願いします。

（２）請求書内訳

　　　請求金額は、作成金額と基準限度額の単価及び枚数を比較し、いずれも少ない方の数値で算出した金額が請求金額となります。

（３）選挙事務所用立札・看板作成数確認書（候補者から）

　　　選挙管理委員会が候補者に交付したものです。候補者から渡されますので東京都へ請求する際に添付してください。

（４）選挙事務所用立札・看板作成証明書（候補者から）

　　　候補者から渡されますので、記載内容に誤りがないかよく確認の上、東京都へ請求する際に添付してください。

（５）支払金口座振替依頼書

　　　東京都からご指定の口座（振込先金融機関に掲載された金融機関の口座に限る）へお振込み致しますので、正確に記載してください。

請　　　　　　求　　　　　　書

衆―事務所看板

（選挙事務所用立札・看板の作成）

公職選挙法施行令第110条の2第2項の規定により、次の金額の支払を請求します。

令和６年　　月　　日

東　京　都　知　事　殿

住　　　所

TEL

氏名又は名称　　　　　　　　　　　　㊞

法人のときは

代表者氏名　 　　　　　　　　㊞

記

|  |
| --- |
| １　請求金額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円  ２　内訳　　　別紙請求書内訳のとおり  ３　令和６年１０月２７日執行衆議院議員選挙（東京都第　　区）  ４　候補者氏名  ５　振込先　　　　　 銀行　　　　　　支店　　 口座名  普通・当座　　 口座番号 |
| 備　考  １　この請求書は、候補者から受領した選挙事務所用立札・看板作成数確認書及び選挙事務所用立札・看板作成証明書とともに選挙の期日後速やかに、支払金口座振替依頼書を添えて提出してください。  ２　候補者が供託物を没収される場合には、東京都に支払を請求することはできません。 |

請　　求　　内　　訳　　書

衆―事務所看板

候補者氏名

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作　　成　　金　　額 | | | 基　準　限　度　額 | | | 請　　求　　金　　額 | | |
| 単価  (A) | 数  (B) | 金　　　額  (A)×(B)=(C) | 単価  (D) | 数  (E) | 金　　　額  (D)×(E)=(F) | 単価  (G) | 数  (H) | 金　　　　額  (G)×(H)=(I) |
| 円 |  | 円 | 56,613円 |  | 円 | 円 |  | 円 |

備　考

1　(E)欄には、選挙事務所用立札・看板作成数確認書により確認された作成

数を記載してください。

2　(G)欄には、(A)欄と(D)欄とを比較して少ない方の額を記載してください。

3　(H)欄には、(B)欄と(E)欄とを比較して少ない方の数を記載してください。

第１号様式

支払金口座振替依頼書

（新規・変更用）

令和　　年　　月　　日

東　京　都　知　事　 殿

　東京都から私に支払われる　衆議院議員選挙の公費負担経費請求額　は、口座振替により受領することを希望します。ついては、今後下記の口座に口座振替の方法をもって振り込んでください。

　　　　　　　　住　　所

　　　　　　　　　　　連絡先電話番号　　　（　　　　）

　依頼人

　　　　　　　　氏　　名（法人の場合は、法人名及び代表者職・氏名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞



＊　種目：預金種目には次のコードを記入してください

　　普通「１」　当座「２」　貯蓄「４」

ご注意

　１　新規・変更の該当する部分を○で囲んでください。

　２　振込先の口座は依頼人ご本人の口座に限ります。（法人の場合は当該法人の口座に限ります。）

　３　変更の場合は変更箇所のみご記入ください。

衆―事務所看板

【事務所看板・請求書記載例】

請　　　　　　求　　　　　　書

（選挙事務所用立札・看板の作成）

選挙の翌日（１０/２８）

以降の日付

公職選挙法施行令第110条の2第2項の規定により、次の金額の支払を請求します。

令和６年　○月○○日

東　　京　　都　　知　　事　　殿

住　　　所　　**○○区○○町○－○－○**

TEL　**○○○○－○○○○**

氏名又は名称　 **△△制作株式会社**　　　　 ㊞

選挙事務所用立札・看板作成費以外の費用が混同されているなど、請求に誤りがないようご注意ください。

法人のときは

代表者氏名　**代表取締役△　△　△　△**　㊞

記

法人の場合、必ず代表者印を押印してください。請求書、契約書、支払金口座振替依頼書の印鑑は、同一のものをお願いします。

１　請求金額　　　　**１１９，４００**　　円

２　内訳　　　別紙請求書内訳のとおり

３　令和６年１０月２７日執行衆議院議員選挙（東京都第 **○○** 区）

４　候補者氏名　　**○　○　○　○**

５　振込先　**○　○** 銀行　**○　○**　支店　口 座 名**△△制作株式会社**

**代表取締役△△△△**

　　　　　　　　　　普 通 ・ 当 座　　 　 口座番号　**○○○○○○**

備考

　　１　この請求書は、候補者から受領した選挙事務所用立札・看板作成数確認書及び選挙事務所用立札・看板作成証明書とともに選挙の期日後速やかに、支払金口座振替依頼書を添えて提出してください。

　　２　候補者が供託物を没収される場合には、東京都に支払を請求することはできません。

請　　求　　内　　訳　　書

衆―事務所看板

【事務所看板請求内訳書・記載例】

契約に基づき実際に作成した選挙事務所用立札・看板の単価、数、金額を記載してください。

候補者氏名　　**○　○　○　○**

法人の場合、代表者印を押印してください（請求書、契約書、支払金口座振替依頼書の印鑑は、同一のもの）

(B)と(E)を比較して少ない方を記載

(A)と(D)を比較して少ない方を記載

選挙事務所用立札・看板作成数確認書に記載された数を記入してください

単価

数

金

額

単価

数

金

額

単価

数

金

額

（A）

(B)

(A)×(B)=(C)

（D）

(E)

(D)×(E)=(F)

（G）

(H)

(G)×(H)=(I)

**円**

備

考

**３**

**３**

**３**

**39,800**

**119,400**

**円**

円

**円**

**円**

**39,800**

**円**

**119,400**

**56,613**

**169,839**

作

成

金

額

基

準

限

度

額

請

求

金

額

備　考

1　(E)欄には、選挙事務所用立札・看板作成数確認書により確認された作成

数を記載してください。

2　(G)欄には、(A)欄と(D)欄とを比較して少ない方の額を記載してください。

3　(H)欄には、(B)欄と(E)欄とを比較して少ない方の数を記載してください。

第１号様式

支払金口座振替依頼書

選挙の翌日（１０/２８）

以降の日付

（新規・変更用）

令和６年　○月○○日

契約書・請求書・支払金口座振替依頼書は、同じ印を使用してください。

（法人の場合は、必ず代表者印）

東京都知事　 殿

東京都から私に支払われる　衆議院議員選挙の公費負担経費請求　は口座振替により受領することを希望します。ついては、今後下記の口座に口座振替の方法をもって振り込んでください。

　　　　　　　　　　　住　　所　　　**○○市○○町○－○－○**

依頼人　　　　　　　　　　｛連絡先電話番号**○○○－○○○－○○○○**　｝

　　　　　　　　　　　氏　　名　（法人の場合は、法人名及び代表者職・氏名）

**△△制作株式会社**

**代表取締役　△　△　△　△**㊞

金融機関コード・支店コードを必ず記載してください。誤りがある場合は訂正を求める場合がありますので御了承願います。



＊　種目：預金種目は、次のコードを記入願います。　　：　１普通　２当座　４貯蓄

ご注意

口座名義人は必ず通帳等を確認のうえ、正確に記入してください。

（法人名のみ記載願います。）

　１　新規・変更の該当する部分を○で囲んでください。

　２　振込先の口座は依頼人ご本人の口座に限ります。（法人の場合は当該法人の口座に限ります。）

　３　変更の場合は変更箇所のみご記入ください。

【選挙運動用自動車等の立札・看板の作成公費負担手続図】



選挙運動用自動車の立札・看板を作成された事業者の方へ

公費負担制度は、候補者の選挙運動費用の一部を公費で負担する制度です。

公費負担の請求は、候補者と契約をした事業者の方が行います。

請求の際には、請求額等の誤りがないよう十分ご確認ください。

１　選挙運動用自動車の立札・看板作成の公費負担について

　　選挙運動用自動車に取り付ける立札・看板の作成については、53,601円(単価)×確認を受けた実際の作成数(４以内)の範囲内で公費負担の請求ができます。

　　ただし、候補者が供託物を没収される場合には請求することができません。

**公費負担の請求ができるのは、選挙運動用自動車に取り付ける立札・看板の作成に要した費用に限られますので、他の費用と混同して請求するなどの誤りがないようご注意ください。**

２　公費負担の請求に必要なもの

（１）請求書（自動車等取付用立札・看板の作成）

　　　請求書内訳で計算した「請求金額」を記載してください。

　　　なお、請求は（３）の自動車取付用立札･看板作成数確認書の「３確認数」欄に記載された数の範囲内の作成金額となります。

　　　書類の提出は、１２月２７日（金）までに東京都選挙管理委員会にお願いします。

（２）請求書内訳

　　　請求金額は、作成金額と基準限度額の単価及び枚数を比較し、いずれも少ない方の数値で算出した金額が請求金額になります。

（３）自動車等取付用立札・看板作成数確認書

　　　選挙管理委員会が候補者に交付したものです。候補者から渡されますので東京都へ請求する際に添付してください。

（４）自動車等取付用立札・看板作成証明書

　　　候補者から渡されますので、記載内容に誤りがないかよく確認の上、東京都へ請求する際に添付してください。

（５）支払金口座振替依頼書

　東京都からご指定の口座（振込先金融機関に掲載された金融機関の口座に限る）へお振込み致しますので、正確に記載してください。

衆―自動車看板

請　　　　　　求　　　　　　書

（自動車等取付用立札・看板の作成）

公職選挙法施行令第110条の3において準用する第110条の2第2項の規定により次の金額の支払を請求します。

令和６年　　月　　日

東　京　都　知　事　殿

住　　　所

TEL

氏名又は名称　　　　　　　　　　　　㊞

法人のときは

代表者氏名　　　　　　　　　　㊞

記

|  |
| --- |
| １　請求金額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円  ２　内訳　　　別紙請求書内訳のとおり  ３　令和６年１０月２７日執行衆議院議員選挙（東京都第　　区）  ４　候補者氏名  ５　振込先　　　　　　銀行　　　　　　支店　　　口座名  普通・当座 　　　　　 口座番号 |
| 備　考  １　この請求書は、候補者から受領した自動車等取付用立札・看板作成数確認書及び自動車等取付用立札・看板作成証明書とともに選挙の期日後速やかに、支払金口座振替依頼書を添えて提出してください。  ２　候補者が供託物を没収される場合には、東京都に支払を請求することはできません。 |

衆―自動車看板

請　　求　　内　　訳　　書

候補者氏名

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作　　成　　金　　額 | | | 基　準　限　度　額 | | | 請　　求　　金　　額 | | |
| 単価  （A） | 数  (B) | 金　　　額  (A)×(B)=(C) | 単価  （D） | 数  (E) | 金　　　額  (D)×(E)=(F) | 単価  （G） | 数  (H) | 金　　　額  (G)×(H)=(I) |
| 円 |  | 円 | 53,601円 |  | 円 | 円 |  | 円 |

備　考

1　(E)欄には、自動車等取付用立札・看板作成数確認書により確認された作成数を記載してください。

2　(G)欄には、(A)欄と(D)欄とを比較して少ない方を記載してください。

3　(H)欄には、(B)欄と(E)欄とを比較して少ない方の数を記載してください。

第１号様式

支払金口座振替依頼書

（新規・変更用）

令和　　年　　月　　日

東　京　都　知　事　 殿

　東京都から私に支払われる　衆議院議員選挙の公費負担経費請求額　は、口座振替により受領することを希望します。ついては、今後下記の口座に口座振替の方法をもって振り込んでください。

　　　　　　　　住　　所

　　　　　　　　　　　連絡先電話番号　　　（　　　　）

　依頼人

　　　　　　　　氏　　名（法人の場合は、法人名及び代表者職・氏名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞



＊　種目：預金種目には次のコードを記入してください

　　普通「１」　当座「２」　貯蓄「４」

ご注意

　１　新規・変更の該当する部分を○で囲んでください。

　２　振込先の口座は依頼人ご本人の口座に限ります。（法人の場合は当該法人の口座に限ります。）

　３　変更の場合は変更箇所のみご記入ください。

請　　　　　　求　　　　　　書

【自動車看板請求書・記載例】

衆―自動車看板

（自動車等取付用立札・看板の作成）

公職選挙法施行令第110条の3において準用する第110条の2第2項の規定により次の金額の支払を請求します。

選挙の翌日（１０/２８）

以降の日付

令和６年　○月○○日

東　　京　　都　　知　　事　　殿

住　　　所　　**○○区○○町○－○－○**

TEL　**○○○○－○○○○**

氏名又は名称　　**△△制作株式会社**　　　　　㊞

法人のときは

選挙運動用自動車取付用の立札・看板作成費以外の費用が混同されているなど、請求に誤りがないようご注意ください。

代表者氏名　**代表取締役　△△△△** ㊞

記

法人の場合、必ず代表者印を押印してください。請求書、契約書、支払金口座振替依頼書の印鑑は、同一のものをお願いします。

１　請求金額　　　　**１０６，０００**　　円

２　内訳　　　別紙請求書内訳のとおり

３　令和６年１０月２７日執行衆議院議員選挙（東京都第 **○○** 区）

４　候補者氏名　　**○　○　○　○**

５　振込先　**○　○** 銀行　**○　○**支店　口 座 名 **△△制作株式会社**

**代表取締役△△△△**

　　　　　　　　　　　普 通 ・ 当 座　　口座番号　**○○○○○○**

備　考

　　１　この請求書は、候補者から受領した自動車等取付用立札・看板作成数確認書及び自動車等取付用立札・看板作成証明書とともに選挙の期日後速やかに、支払金口座振替依頼書を添えて提出してください。

　　２　候補者が供託物を没収される場合には、東京都に支払を請求することはできません。

請　　求　　内　　訳　　書

【自動車看板・請求内訳書記載例】

衆―自動車看板

候補者氏名　　**○　○　○　○**

契約に基づき実際に作成した自動車等取付用立札・看板の単価、数、金額を記載してください。

法人の場合、代表者印を押印してください（請求書、契約書、支払金口座振替依頼書の印鑑は、同一のもの）

(B)と(E)を比較して少ない方を記載

(A)と(D)を比較して少ない方を記載

自動車等取付用立札・看板作成数確認書に記載された数を記入してください。

単価

数

金

額

単価

数

金

額

単価

数

金

額

（A）

(B)

(A)×(B)=(C)

（D）

(E)

(D)×(E)=(F)

（G）

(H)

(G)×(H)=(I)

**円**

備

考

**４**

**４**

**４**

**26,500**

**円**

円

**円**

**26,500**

**円**

**106,000**

53,601

**214,404**

作

成

金

額

基

準

限

度

額

請

求

金

額

**106,000**

**円**

備　考

1　(E)欄には、自動車等取付用立札・看板作成数確認書により確認された作成数を記載してください。

2　(G)欄には、(A)欄と(D)欄とを比較して少ない方を記載してください。

3　(H)欄には、(B)欄と(E)欄とを比較して少ない方の数を記載してください。

【自動車看板振込依頼書・記載例】

第１号様式

支払金口座振替依頼書

選挙の翌日（１０/２８）

以降の日付

（新規・変更用）

令和６年　○月○○日

契約書・請求書・支払金口座振替依頼書は、同じ印を使用してください。

（法人の場合は、必ず代表者印）

東京都知事　 殿

東京都から私に支払われる　衆議院議員選挙の公費負担経費請求　は口座振替により受領することを希望します。ついては、今後下記の口座に口座振替の方法をもって振り込んでください。

　　　　　　　　　　　住　　所　　　**○○市○○町○－○－○**

依頼人　　　　　　　　　　｛連絡先電話番号**○○○－○○○－○○○○**　｝

　　　　　　　　　　　氏　　名　（法人の場合は、法人名及び代表者職・氏名）

**△△制作株式会社**

金融機関コード・支店コードを必ず記載してください。誤りがある場合は訂正を求める場合がありますので御了承願います。

**代表取締役　△　△　△　△**㊞



＊　種目：預金種目は、次のコードを記入願います。　　：　１普通　２当座　４貯蓄

ご注意

口座名義人は必ず通帳等を確認のうえ、正確に記入してください。

（法人名のみ記載願います。）

１　新規・変更の該当する部分を○で囲んでください。

　２　振込先の口座は依頼人ご本人の口座に限ります。（法人の場合は当該法人の口座に限ります。）

　３　変更の場合は変更箇所のみご記入ください。

【個人演説会場の立札・看板の作成公費負担手続図】

****

個人演説会場用立札・看板を作成された事業者の方へ

公費負担制度は、候補者の選挙運動費用の一部を公費で負担する制度です。

公費負担の請求は、候補者と契約をした事業者の方が行います。

請求の際には、金額等の誤りがないよう十分ご確認ください。

１　個人演説会場用立札・看板作成の公費負担について

　　個人演説会場用立札・看板の作成については、40,954円(単価)×確認を受けた実際の作成数(５以内)の範囲内で公費負担の請求ができます。

　　ただし、候補者が供託物を没収される場合には請求することがでません。

**公費負担の請求ができるのは、個人演説会場用立札・看板の作成に要した費用に限られますので、他の費用と混同して請求するなどの誤りがないようご注意ください。**

２　公費負担の請求に必要なもの

（１）請求書（個人演説会場用立札･看板の作成）

　　　請求書内訳で計算した「請求金額」を記載してください。

　　　なお、請求は（３）の個人演説会用立札･看板作成数確認書の「３確認数」欄に記載された数の範囲内の作成金額となります。

　　　書類の提出は、１２月２７日（金）までに東京都選挙管理委員会にお願いします。

（２）請求書内訳

　　　請求金額は、作成金額と基準限度額の単価及び枚数を比較し、いずれも少ない方の数値で算出した金額が請求金額になります。

（３）個人演説会場用立札・看板作成数確認書

　　　選挙管理委員会が候補者に交付したものです。候補者から渡されますので東京都への請求の際に添付してください。

（４）個人演説会場用立札・看板作成証明書

　　　候補者から渡されますので、記載内容に誤りがないかよく確認の上、東京都へ請求する際に添付してください。

（５）支払金口座振替依頼書

　　　東京都からご指定の口座（振込先金融機関に掲載された金融機関の口座に限る）へお振込み致しますので、正確に記載してください。

請　　　　　　　求　　　　　　　書

（個人演説会場用立札・看板の作成）

公職選挙法施行令第125条の3において準用する第110条の2第2項の規定により次の金額の支払を請求します。

令和６年　　月　　日

東　京　都　知　事　殿

住　　　所

TEL

氏名又は名称　　　　　　　　　　　 ㊞

法人のときは

代表者氏名　　　　　　　　　　㊞

記

|  |
| --- |
| １　請求金額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円  ２　内訳　　　別紙請求書内訳のとおり  ３　令和６年１０月２７日執行衆議院議員選挙（東京都第　　区）  ４　候補者氏名  ５　振込先　　　　　　　 銀行　　　　　　　　支店　　　口座名  普通・当座　　　　　口座番号 |
| 備　考  １　この請求書は、候補者から受領した個人演説会場立札・看板作成数確認書及び個人演説会場用立札・看板作成証明書とともに選挙の期日後速やかに、支払金口座振替依頼書を添えて提出してください。  ２　候補者が供託物を没収される場合には、東京都に支払を請求することはできません。 |

衆―個人演説会看板

請　　求　　内　　訳　　書

候補者氏名

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作　　成　　金　　額 | | | 基　準　限　度　額 | | | 請　　求　　金　　額 | | |
| 単価  （A） | 数  (B) | 金　　　額  (A)×(B)=(C) | 単価  （D） | 数  (E) | 金　　　額  (D)×(E)=(F) | 単価  （G） | 数  (H) | 金　　　額  (G)×(H)=(I) |
| 円 |  | 円 | 40,954円 |  | 円 | 円 |  | 円 |

備　考

1　(E)欄には、個人演説会場立札・看板作成数確認書により確認された作成数を記載してください。

2　(G)欄には、(A)欄と(D)欄とを比較して少ない方を記載してください。

3　(H)欄には、(B)欄と(E)欄とを比較して少ない方の数を記載してください。

第１号様式

支払金口座振替依頼書

（新規・変更用）

令和　　年　　月　　日

東　京　都　知　事　 殿

　東京都から私に支払われる　衆議院議員選挙の公費負担経費請求額　は、口座振替により受領することを希望します。ついては、今後下記の口座に口座振替の方法をもって振り込んでください。

　　　　　　　　住　　所

　　　　　　　　　　　連絡先電話番号　　　（　　　　）

　依頼人

　　　　　　　　氏　　名（法人の場合は、法人名及び代表者職・氏名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞



＊　種目：預金種目には次のコードを記入してください

　　普通「１」　当座「２」　貯蓄「４」

ご注意

　１　新規・変更の該当する部分を○で囲んでください。

　２　振込先の口座は依頼人ご本人の口座に限ります。（法人の場合は当該法人の口座に限ります。）

　３　変更の場合は変更箇所のみご記入ください。

請　　　　　　求　　　　　　書

衆―個人演説会看板

【個人演説会看板請求書・記載例】

（個人演説会場用立札・看板の作成）

選挙の翌日（１０/２８）

以降の日付

公職選挙法施行令第125条の3において準用する第110条の2第2項の規定により次の金額の支払を請求します。

令和６年　○月○○日

東　　京　　都　　知　　事　　殿

住　　　所　　**○○区○○町○－○－○**

TEL　**○○○○－○○○○**

氏名又は名称 **△△制作株式会社**　　㊞

個人演説会場用立札・看板作成費以外の費用が混同されているなど、請求に誤りがないようご注意ください。

法人のときは

代表者氏名　　**代表取締役　△△△△**　㊞

記

法人の場合、必ず代表者印を押印してください。請求書、契約書、支払金口座振替依頼書の印鑑は、同一のものをお願いします。

１　請求金額　　　　**１１２，５００**　　円

２　内訳　　　別紙請求書内訳のとおり

３　令和６年１０月２７日執行衆議院議員選挙（東京都第 **○○** 区）

４　候補者氏名　　**○　○　○　○**

５　振込先　**○　○** 銀行　**○　○**　支店　口 座 名**△△制作株式会社**

**代表取締役△△△△**

　　　　　　　　　　　　　普 通 ・ 当 座　口座番号　**○○○○○○**

備考

　　１　この請求書は、候補者から受領した個人演説会場立札・看板作成数確認書及び個人演説会場用立札・看板作成証明書とともに選挙の期日後速やかに、支払金口座振替依頼書を添えて提出してください。

　　２　候補者が供託物を没収される場合には、東京都に支払を請求することはできません。

請　　求　　内　　訳　　書

衆―個人演説会看板

【個人演説会看板請求内訳書・記載例】

契約に基づき実際に作成した個人演説会場用立札・看板の単価、数、金額を記載してください。

法人の場合、代表者印を押印してください（請求書、契約書、支払金口座振替依頼書の印鑑は、同一のもの）

候補者氏名　　**○　○　○　○**

個人演説会場用立札･看板作成数確認書に記載された数を記入してください。

単価

数

金

額

単価

数

金

額

単価

数

金

額

（A）

(B)

(A)×(B)=(C)

（D）

(E)

(D)×(E)=(F)

（G）

(H)

(G)×(H)=(I)

**円**

備

考

**５**

**５**

**５**

**22,500**

**112,500**

**円**

円

**円**

**円**

**22,500**

**円**

**112,500**

40,954

**204,770**

作

成

金

額

基

準

限

度

額

請

求

金

額

(A)と(D)を比較して少ない方を記載

(B)と(E)を比較して少ない方を記載

備　考

1　(E)欄には、個人演説会場立札・看板作成数確認書により確認された作成数を記載してください。

2　(G)欄には、(A)欄と(D)欄とを比較して少ない方を記載してください。

3　(H)欄には、(B)欄と(E)欄とを比較して少ない方の数を記載してください。

【演説会看板振込依頼書・記載例】

第１号様式

支払金口座振替依頼書

選挙の翌日（１０/２８）

以降の日付

（新規・変更用）

令和６年　○月○○日

東京都知事　 殿

契約書・請求書・支払金口座振替依頼書は、同じ印を使用してください。

（法人の場合は、必ず代表者印）

東京都から私に支払われる　衆議院議員選挙の公費負担経費請求　は口座振替により受領することを希望します。ついては、今後下記の口座に口座振替の方法をもって振り込んでください。

　　　　　　　　　　　住　　所　　　**○○市○○町○－○－○**

依頼人　　　　　　　　　　｛連絡先電話番号**○○○－○○○－○○○○**　｝

　　　　　　　　　　　氏　　名　（法人の場合は、法人名及び代表者職・氏名）

金融機関コード・支店コードを必ず記載してください。誤りがある場合は訂正を求める場合がありますので御了承願います。

**△△制作株式会社**

**代表取締役　△△△△**㊞



＊　種目：預金種目は、次のコードを記入願います。　　：　１普通　２当座　４貯蓄

ご注意

口座名義人は必ず通帳等を確認のうえ、正確に記入してください。

（法人名のみ記載願います。）

　１　新規・変更の該当する部分を○で囲んでください。

　２　振込先の口座は依頼人ご本人の口座に限ります。（法人の場合は当該法人の口座に限ります。）

　３　変更の場合は変更箇所のみご記入ください。